

# タモリカップ

## 横浜の覇者を目指し

# 横浜大会堂々開催!

## 強豪185艇が大集結!!



本誌覆面調査員が総力取材  
全出走艇を徹底解剖する!

19	18	17	16	15	14	13	12	11	10
Y-25ML	Bavaria33	ソレユ・ルボン	Y-26S	Y-25ML	N220	ババリア32	Y-33S	Y28S	サンディー-850
<b>HIRO</b> 艇長 村山昇	<b>MAHALO</b> 艇長 小野山達久	<b>Catseye</b> 艇長 永野雅祥	<b>むさし</b> 艇長 林繁行	<b>BRIGHTEN</b> 艇長 山崎至朗	<b>テイクIV</b> 艇長 崎村徹	<b>Levinet LaRoseV</b> 艇長 三浦功	<b>Farfallia2</b> 艇長 長谷川浩二	<b>SEED</b> 艇長 庄司理	<b>源</b> 艇長 横田考俊
YBM	夢の島マリーナ	YBM	船橋ボートパーク	江ノ島ヨットハーバー	引渡フィッシャーナ	横浜市民ヨットハーバー	YBM	船橋ボートパーク	横浜ヨット協会
<p>父親から愛艇を引き継ぎ6年目。横浜ヨット協会のクルーザーヨット教室出身、ゲンの横田艇長。「タイムリミットが最大のライバル」と言いつつ、2014年2016年とタモリカップクラス優勝。「我が艇は何を考えているか不明な天才ヘルムスマンが船を操り、勝利の女神も乗船!タモリカップは毎年参戦です。速い船なのでいつもレーティングで盛り返します!」</p> <p>船橋ボートパークが誇る船橋連合艦隊の最速突撃艇がシード。船橋サッポロビール杯では常に上位入賞。艇名の由来はSEED(種)から大きく成長して実を付けるようにと先代から艇名を引き継ぎました。レースは大好き。パーティーはもっと好き。ヨット歴30年以上、子供たちは0歳からセーラーです。今大会に備え7月にメンテを行い現在絶好調!!</p> <p>ファルファリアとはイタリア語で蝶。「ちょうちようが好きなチームです!」活動は月例のクラブレースとクルーシング。筑波大学ヨット部出身で現在も社会人ヨット部で活躍する長谷川艇長。今大会メンバーは会社のヨット部の仲間。タモリカップに向け船を買い換え万全の態勢でタモリカップ挑む。先日レース中に船内から火が出て大変でした。</p> <p>ルパンエラローヌ5世号。フランス語で、酒と葡萄の日々。「楽しければOK。酒があればOK。遊ぶときは真刻に!中途半端は美味しくない!」がモットー。朝起きてどこにいるか分からなくなるクルー多数。タモリカップに向け米軍上りの屈強なメンバーを引き込みました。4年越しのウッドデッキの補修も終了。セイルも交換しカップに挑む。</p> <p>「艇名はヨットを一緒に始め、早くに亡くした実弟の名前(AKESH)です。いつか二人で父の生まれ長崎五島列島の小値賀島に行くのが夢でした」と語る磯村艇長。普段は仲間とのんびり80年代の音楽を聴きながらヨットとスキーとお酒の話題で盛り上がりながら江の島の島保田に行くのを楽しみにしています。「ライバルはコリナイト号だ!」</p> <p>船橋ボートパークが誇る船橋連合艦隊から、むさし。が初参戦。艇名は武蔵の国に住んでいるから。パワーボートから転向して8年。普段はデイセーリングやクルーシングを中心に活動している。自然を感じながらクルーシングするのが好きだと艇長。タモリカップまでに船底にある貝類掃除をこつ出来るかが勝利へのポイントだ。</p> <p>初参戦のキャッツアイ。艇名は、色気のある猫、と書くと意味。普段はシングルハンドでクルーシングを楽しんでいます。YBMスクラッチレースにクルーとして参戦、レースの楽しさを体験し自艇での初レースとなるタモリカップにダブルハンドで出場する事を決意。船は40年になりますが、しっかりとメンテナンスを行っており、現在絶好調!!</p> <p>艇名はハワイ語で、感謝。人生、皆様のおかげとの思いから命名。ヨット歴37年、湘南廣火矢組マウティ一家三下奴、2軍の愉快な海ソクたちがメンバー。艇には「愉快な海ソクたち」と共に「陽気な船員たち」も乗船しときどき怪現象を巻き起こす小野山艇長。キンキンに冷えたビールと山盛りのつまみで気合を入れます。</p> <p>艇名は愛妻の博子さんから命名。「YBMのスクラッチレースで夫婦でお立ち台に登り、内助の功とスピーチすることを覚えました」と村山艇長。普段は風任せ、潮任せ、奥様任せで東京湾を徘徊しています。ヨット歴は30年以上ですが、輝かしい経歴はこれから作る予定。メンバーは奥さまと息子。安全に楽しい家内製手航海で上位を狙う。</p>									

9	8	7	6	5	4	3	2	1	馬番
Ar Chambault A40RC	FIRST36.7	河本 32	Sun Odyssey 34.2	Y-23	Y-30C	Y-25ML	N/M35	デヘラー-34	艇種
<b>Bacchus</b> 艇長 長谷川淳一	<b>GUMBOII</b> 艇長 内田博紀	<b>HIRO</b> 艇長 大庭雄二	<b>Spica</b> 艇長 根岸鉄夫	<b>Sea Moon</b> 艇長 杉本忠	<b>Blue Moon</b> 艇長 青木太郎	<b>Beluga</b> 艇長 山本将克	<b>DONNA</b> 艇長 川上聖治	<b>マエストラーレ</b> 艇長 玉城一也	艇名
熱海スパマリーナ	浦安マリーナ	横浜ヨット協会	YBM	引渡フィッシャーナ	船橋ボートパーク	YBM	横浜ヨット協会	伊東港	艇会
<p>マエストラーレとはアドリア海に吹く北西風のこと。マエストロの住むローマから吹く風。艇は温泉地の浮かぶ別荘。今大会メンバーは大会趣旨に応じて初心者の方々。かつては強豪チームに所属し有名レースで優勝も経験。ライバルは熱海のサン・オブ・バッカス。ちなみに玉城艇長は下戸の為、風だけで走る珍しいヨット。としても有名らしい。</p> <p>名門横浜ヨット協会からダナが参戦。ダナとは貴婦人の意味。活動はレース一本のレーサー軍団。フランスにも艇を置いてありロレックススカップへの参加など世界規模で活動中。今年の大島トウキョウスカップではファーストホームに輝くなど目下絶好調。速い艇を求め、船の買替えを頻りに行っている仲間からヒンシュクを買っているらしい(笑)</p> <p>やんちゃで愛嬌たっぷりな白イルカのように、大海原を舞台に愉快なセーリングライフを満喫したいとの思いから、ペルーガと命名。チームのモットーは、人生は短い!もやいを解いて、とりあえず海に出よう!です。「愛艇は調子が良いので、あとは乗り手の腕次第。今回も毎度おなじみのナイスなメンバー。ぶっつけ本番、寄せ集めチームです!」</p> <p>名門横浜市民ヨットハーバーから参戦のブルームーン。昨年のタモリカップが人生初のヨットレース。愛艇はヤマハ30Cの1号艇。「プロトタイプだったのでパンフレットとは仕様が変わります。かなり珍しい船です!」普段のヨットライフは島巡り。今年も家族と一緒に吹の江を目指してアイランドホッピングしました。艇以外には超初心者で参ります。</p> <p>艇名の由来は「月明かり照らす海で君を抱きしめ宇宙で最高のキスをする」です。ヨット歴15年。宴会艇から乗り物入りのバリバリレース艇を購入し昨年タモリカップでは見事クラス優勝。モットーは、青輝の金は持たず、今を楽しめ!。周りに流されず、自分をたたく風変わりなトンガリ君たちがタモリカップに挑みます。</p> <p>スピカとは春先に青白く輝くおとめ座の一等星。スピカのように綺麗なセーリングを目指しています。今年はジエネカーを手に入れました。と書いても、まだ練習不足。夏の間に練習できるかどうかカギだと根岸艇長。チームのモットーは楽しんで走ろう!!普段は宴会中心ですが今年も家族と愛好者仲間たちがジエネカーアップしクラス優勝を狙う。</p> <p>名門横浜ヨット協会からHIROが参戦!!今年の相模湾オープンレースのクラシック2クラスで初優勝するなど絶好調。オーナー名義メンバー全員YCのヨット教室出身者。愛艇の名ヒロとは奥様のお名前弘子さんから。船は師匠でもある前オーナーが作ったワンオフ艇。古い船なので、色々なところが壊れて来ますが、騙しだまし乗りこえています。</p> <p>真冬も雪毎週末出航。名門浦安マリーナが誇るお酒と海をこよなく愛する色黒集団がチームガンボだ。太陽を愛しすぎて直ぐに脱ぎたがるメンバーが参戦。艇名ガンボはアメリカ料理のこった煮スープから。年齢も職業もバラバラ、まさにこった煮チームですと内田艇長。モットーは、楽しくなきゃGUMBOIIじゃない!!楽しんで艇には負けません!!</p> <p>いつも思うはファーストホームただひとつ!沼津大会からの常連艇。名門熱海スパマリーナの常勝軍団サン・オブ・バッカスの登場だ。伊東フリーのレースでは常に優勝候補。先日のレースでもぶっつけのファーストホーム。「2014年の横浜大会でベストパフォーマンス賞を受賞。今年はパフォーマンスだけでなくレースでの快挙を目指します!」</p>									

レース予想 本誌はこう見る! その声



# 日本屈指の最強 最速艇がズラリ勢揃い 横浜を舞台に意地とプライドを賭けた大勝負



ライフジャケットを着用して安全で  
楽しいヨットレースをお願いします!

38	37	36	35	34	33	32	31	30	29
Y-25ML III EX	FEELING 1040	BW21	Y-31S	オカザキ32	IMX-40	SWING-31	BAVARIA320	OCEANIS 41.1	TREKKER34
<b>Pole Pole III</b>	<b>Captain Caribbe</b>	<b>barbarian</b>	<b>M-I</b>	<b>NOHOHON II</b>	<b>Constellation</b>	<b>ALWAYS</b>	<b>のらり</b>	<b>DIANABLU</b>	<b>PANDORA 4</b>
艇長 松岡孝則	艇長 伊藤和之	艇長 横野龍男	艇長 森恭一	艇長 寺内貞雄	艇長 宮川昌久	艇長 杉山和雄	艇長 櫻川芳男	艇長 前澤謙一	艇長 松本次郎
YBM	横浜ベイサイドマリーナ	横浜ベイサイドマリーナ	YBM	夢の島マリーナ	逗子マリーナ	横浜ヨット協会	横浜ヨット協会	横浜ヨットハーバー	浦安マリーナ
ボレボレとはスワヒリ語でゆっくりのんびりの意味。普段はクルージング中心に活動しています。愛艇は3代目。タモリカップは今年で3回目の参戦ですが、今年もキャプテンが負傷中です。チームのモットーは「みんなで楽しく」。目標は自分たちの船で自分たちの力で新しい港に入ること。来年は八丈、再来年は小笠原と言いつつも20数年経ちました(笑)。	昨年(2016年)はベストパフォーマンス賞を受賞!!キャプテンカプリブとはジャズキーボードミュージシャンのテイブグルーピングが作曲した楽曲を、本人から艇名として命名する事を推奨頂きました。以来5世代に渡り船名として使用。「モットーは海を美しく、女性の美しさを共に愛する!!」いつも色気満載で潮騒っぽく、ちょい悪オヤジ全開のサーリングで艇に乗り、「ちょっとならただで乗れる船です。皆さん近づくなでー!」	「愛艇は1969年生まれの子供で小さい艇です。私以外のメンバーは艇より若い。FRPの耐久テストを継続中」と言っていますが、レース仲間からは「艇は5分乗り分るので期待のこもった艇で見守られています」と横野艇長。マストもブームもラダーも全部手作り。「ちょっとならただで乗れる船です。皆さん近づくなでー!」	「愛艇は1969年生まれの子供で小さい艇です。私以外のメンバーは艇より若い。FRPの耐久テストを継続中」と言っていますが、レース仲間からは「艇は5分乗り分るので期待のこもった艇で見守られています」と横野艇長。マストもブームもラダーも全部手作り。「ちょっとならただで乗れる船です。皆さん近づくなでー!」	「海の上をのんびりのほほん」とから命名。今年7月に買い替えたばかりの艇です。普段はのんびりクルージング、ときどきロングクルージングをしてのんびり過ごしています。レースメンバーはヨット操縦より酒好きが揃っており、タモリカップでもレースよりパーティーを楽しみにしている大会運営に合致したメンバー。あせらずのほほんとしてレースします!!	「酒の飲みが揃って集まっています。普段からレース中心に活動しています。」「昨年総合4位。昨年総合2位となかなか勝たせてくれぬ。艇の調子も良いので今年こそ勝ちたい!」大会運営は完全無視で大人気なく頑張ります」と宮川艇長。モットーは楽しんで勝つ!!	ALWAYSの後に隠れているコトバがあります。それは「ALWAYS Drinker」お酒が大好きな艇。ヨット歴は44年。35年前当時最年少で「初級シングルハンドレース」に参加完走。船名「のらり」は「のらり」と言われクルー同士のゲストと何年も結婚しました。最近シヨッキンクにシヨッキンクのユニホームを新調。まずは大いに目立つよう格好から入ります。	タモリカップ沼津大会から参加。「ヨットの名前が、のらり、テントの名前が、くらり、のらりくらりです」と名門四日市高校ヨット部出身、ヨット歴50年のベテラン櫻川艇長。昔は縁結びの「のらり」と言われクルー同士やゲストと何年も結婚しました。最近54歳と38歳のカップルが久しぶり誕生。縁結びの「のらり」復活か!!	航海の快楽を一度味わうと陸の暮らしに慣れなくなる。海に浮かぶ最新の宝飾がPANDORA RA4だ。クラブ結成14年目。今年クラブ結成時より共に活動していたメンバーが不治の病で他界しました。影のクルーとしてミラクルを起してこれと期待しています!と松本艇長。モットーは無理せず無茶せず、TAKE IT EASY。大いに海を楽しみます!!	名門油壺ヨットハーバーからタイアナブルーが参戦だ!!普段は三浦半島から相模湾で夏会。ときに熱海や大島へ、まれに西伊豆や清水まで。今回のメンバーは通常のメンバーに加えて奇麗なところの応援団。チームのモットーはよく遊び、楽しく遊び、思い出すこと!!メンバーにはタイのキングスカップ4連覇のクルーも多数。タモリカップ優勝を狙う!!

28	27	26	25	24	23	22	21	20	馬番
FIRST35s5	FIRST31.7	Y-26CEX	Farr31IMS	X-372	リベッチョ	Y-31EX	岡本K-26	Y-26IS	艇種
<b>Bravo Radio</b>	<b>Cagou II</b>	<b>THOYS</b>	<b>AZ</b>	<b>はやとり</b>	<b>Dolphin</b>	<b>TIARE II</b>	<b>カタツムリ</b>	<b>Ondine 3</b>	艇名
艇長 佐治秀雄	艇長 柳澤修	艇長 森崎弓弦	艇長 小室潤	艇長 野村政治	艇長 深井知	艇長 澤亨	艇長 貝道和昭	艇長 岩崎圭太	艇名
横浜ヨットクラブ	YBM	YBM	浦安マリーナ	小瀬代ヨットクラブ	YBM	YBM	YBM	YBM	艇種
艇名はチャーターヨットクルージングを満喫したニューカレドニアの国鳥「カグー」より命名。飛べない鳥であり、当時ヨット初心者の我々のイメージにピッタリだった。ヨット歴は27年。チームのモットーは「風と戯れ、酒に酔い、楽しく過ごす。夏は花火鑑賞クルーズ。冬は毎週酒を飲んでいきます。レース前は呑みすぎず、シンデレラタイムには寝るに限る。」「タモリカップに不可欠なものは、ウコン、シシミそれに漢方薬だ!!」	今と昔と異なり女性クルーが多いのがブラボレーディオ。学生時代は470で大活躍した佐治艇長。アマチュア無敵歴は40年。愛艇の名も自身のアマチュア無敵のクルーサインから。南極北極を含め世界の全土の国と交信した経験を持つという。今年のレースクルーはバックアップ団体「古株レニヤース」が参戦。モットーは人生とにかく楽しく過ごす。	艇名はチャーターヨットクルージングを満喫したニューカレドニアの国鳥「カグー」より命名。飛べない鳥であり、当時ヨット初心者の我々のイメージにピッタリだった。ヨット歴は27年。チームのモットーは「風と戯れ、酒に酔い、楽しく過ごす。夏は花火鑑賞クルーズ。冬は毎週酒を飲んでいきます。レース前は呑みすぎず、シンデレラタイムには寝るに限る。」「タモリカップに不可欠なものは、ウコン、シシミそれに漢方薬だ!!」	浦安マリーナの走り屋エリート。中途半端な結果は不要。トップかドヘか、一か八か、中途半端じゃ終われないタモリカップで弾みを付けてシーズン後半に向けて突っ走りたい!今大会のメンバーは全員ヨット歴30年以上、パワフル時代の100R艇で競った経験豊富な「敵は内にあり。勝つのも負けるのも格好よく。それがレースをする者の品格とロマンだ!」	半世紀以上の歴史を誇る小瀬代の名門チーム。0歳から親に連れられオムツを干しながらクルージングをしていたという野村艇長。「DNAの半分はヨットで出来ています(笑)」クルーは親子みんで3歳から80歳までの全世代。モットーは「楽しく海と仲間を大事にする。かたはレースで大活躍。謎の怪人クルーが新入二丁目から参戦予定」	名門立教大学ヨット部出身。関東インカレ470級優勝や東山江ノ島シーホース級チャンプだったスコット・キャプテンの深井艇長。料理のセンスも口達者で集まっており通称YBMのピストロッドフィン。「モットーは美味しなお酒と料理で如何に人生を豊かにするかです!」今年メンバーの多数が通称「通称ドルフィン」に改名が。	ティアレはタヒチの国花。この船がタヒチに行った時には国費として迎え入れられるハズと艇長。ヨット歴は40年。普段はタイクルージングを中心に房総や伊豆へのクルージングをしてはいるが、メンバーは全員名門明治学院大学体育会ヨット部出身。力まず、焦らず、安全にがモットー。レース前は絶食し少しでも寝ておく「スピードアップを狙う」。	横浜最強YBM連合艦隊を率いる貝道提督の愛艇。カタツムリ。貝道提督始め全員が関東学院大学体育会ヨット部出身。「最近では体力減少、身体のおちこちが痛く少々ボケを感じる高齢者のクルーですが、レースになると人が変わります!」残念ながら昨年はクラス優勝3連覇を通しガツクリ(笑)。今年も再チャレンジ。クラス優勝密かに狙います。	艇名はドイツ神話に基づいたフランス戯曲の水の妖精「オンディーヌ」から命名。昨年の回帰を祈ったため須磨のクレージーなヨット乗りを助っ人として迎え、艇の改造にも着手しましたと岩崎艇長。横浜はYAMAHA A26 IIの激戦区。帆走り負けず、目指すはタモリカップ。楽しみながら頑張ります。	艇種

レース予想 本誌はこう見る! その式



# 年に一度の“海フェス” 総合優勝はどのチームだ! 史上空前の規模 横浜をセールで埋め尽くせ!



本線航路には注意を!  
監視艇の指示に従ってください。

57	56	55	54	53	52	51	50	49	48
リベッチオ	lagoon450	Elliott 935	Y-28S	hayashi990 oceanblue	テヘラー 36	Y-25ML	Y-26CEX	Y-30II	ハート・イングリス 37MOD
海羊	NORVIN V	Rabbit's Tail	Milky Way III	福丸	Leilani	LAFIESTA	VIKKEE II	MAGIC III	玉子丸
艇長 山田佳幸	艇長 根本徹	艇長 井田修	艇長 磯谷正雄	艇長 福田哲嗣	艇長 氏田陸雄	艇長 山崎一男	艇長 中山達史	艇長 大島博	艇長 久松誠
横浜アキザイト	ヴェラシス	浦安マリーナ	船橋ポートパーク	沼津・重須	油壺	YBM	YBM	木更津マリーナ	西宮ポートパーク
タモリカップ初参戦の、カイヨウ。海羊とは、くじらの意味。男の隠れ家、男の別荘として保蔵マリーナライフを楽しんでいます。山田艇長、マリーナ入出港時に船をくぐる為マストを倒さねばならず、風見は何時何分新品状態!今大会は北里大学ヨット部同期の遠藤伸也が参戦。ヨット歴は42年だが、17年以上レースからは遠ざかっています。	45フィートの重量級カタマランがノーウイン6。1丁目は全く苦手です。何しろ浮かぶ3LDKですから!と艇長。船内装飾はエアコン、洗濯機、TVに通信カラオケまで完備。お酒の醸造は街の小さな酒造りも多岐にわたります。50歳を過ぎて「若手」と呼ばれる年齢構成ですが皆永遠の少年少女です。海好き、酒好き、花火好き、いつもワイワイ騒いでいます。	ラビットテイルとは欧米でお守り、幸運の意味。ヨットライフの拠点を東京湾に移して早や3年!いろいろな声をかけて、新人を育てようという意気込みです。今年のクルーは2人除いてヨット初めての参加者。普段はクルーシグやクラブハウスを中心に活動。今年から大島、新島へ行く企画を立てています。モットーは「楽しむためにはトコトコ頑張れ!」だ!	沼津大会から連続出場。船橋連合艦隊を率いる旗艦がミルキーウェイ。タモリカップに出てみたい!という福丸の希望をモットーに西伊豆で過ごしています。艇名は福丸のヨットだから福丸。艇は衝動買いから10年。今年もケンソスケップで優勝するなど絶対調!!メンバーは医療関係が主。皆50歳前後だが超高齢化社会のヨット界では若手か?	タモリカップ沼津大会の常連艇だった福丸が昨年に引き続き横浜へ参戦。普段はクルクルのんびり、疲れたら寝るをモットーに西伊豆で過ごしています。艇名は福丸のヨットだから福丸。艇は衝動買いから10年。今年もケンソスケップで優勝するなど絶対調!!メンバーは医療関係が主。皆50歳前後だが超高齢化社会のヨット界では若手か?	「楽しく愉快に、みんなが集えるように!!」でラフェスタです。メンバーは同じ釜の飯を食った名門国士館大学ヨット部の精鋭たち。モットーは「周りに船から遅れても、finishまで笑顔で楽しむこと。現在愛媛の男子は絶対調です。高齢化が進み、メンバーが勢ぞろいするのは年に何回かですがこの大会が一番の出陣率です。」	ハワイ王朝の女王様の名前から命名。メンバーはLeilaniの精鋭、最強メンバーです。と氏田艇長。メンバーの長老格はヨット歴50年。「今日はレイラニの風では無かった、これが成績の悪い時の常套句。船酔いは20年にならなうとしています。セイルもよれてきましたが、心意気で走らせよう」と皆を叱咤しています。チームのモットーは「人生、風任せ」です。	船齢33年、淡水、オスモシスも完全に修理し安心して乗れるヨットになりましたと大島艇長。普段は子供たちを乗せての体験クルージングなど、地域と一緒に海を楽しんでいます。タモリカップメンバーは全員ヨットオナー。つまり皆乗るチームです。チームのモットーは「怒らない、騒がない、興奮しない、怪我をしない。血圧が上がるので他艇には近づきません。艇名は小さいころに見ていたアニメ「小さなバイキング ビッケ」から大漁原をとんちを効かせて航海できるようにと命名。今年もレースにも積極的に参戦しています。でも、基本は釣り船と中山艇長。ヨット歴はセーリングクルーザーに乗って21年。微風ではスタートを切れません。即座にキス釣りに変更です。モットーは「人生、風任せ」です。	「楽しく愉快に、みんなが集えるように!!」でラフェスタです。メンバーは同じ釜の飯を食った名門国士館大学ヨット部の精鋭たち。モットーは「周りに船から遅れても、finishまで笑顔で楽しむこと。現在愛媛の男子は絶対調です。高齢化が進み、メンバーが勢ぞろいするのは年に何回かですがこの大会が一番の出陣率です。」	タモリカップあるところに玉子丸あり。森田名誉会長が絶対的信頼をおく森田連合艦隊無敵の突撃艇。「タモリさん不本意ながら今年の富士大会は行けません。ごめんなさい」と久松艇長。今大会は神戸大学オアシスセーリングクラブの面々が集結。タモリカップオフィシャル突撃艇は荒波を乗り越え横浜参上!

47	46	45	44	43	42	41	40	39	馬番
ガタイーキヤット321	Y-25MLLTD	J24	FIRST34.7	Y-25ML	ハンター 310	Y-25ML	ハンター/グランド375	Y-26C	艇種
Queens of	せいかい	FELIX	ARTEMIS	COLLYNYTE	FREEDOM	Bluejackets 3	海羚	月波	艇名
艇長 齋田豊彦	艇長 湊谷晴海	艇長 市毛敬之	艇長 櫻田幹夫	艇長 流石一郎	艇長 山本隆	艇長 須藤勝男	艇長 比護隆一	艇長 男全正憲	
江の島	YBM	横浜ヨット協会	注港ヨットハーバー	YBM	夢の島マリーナ	船橋ポートパーク	夢の島マリーナ	YBM	観會
艇名は青い海で「せいかい」。最近近赤潮が多いので艇名変更か。全員呑み助で酒なしでは動きません。保甲中でも飲食時にはライシヤク専用です。落水するメンバーが後を絶たないからですと湊谷艇長。メンバーは会社の先輩。会社では優しい方々も船上では怒ります。船底掃除をしたので滑りが良くなっているハズ。スタートラインはステーション前センターです。艇名、クイーンオブクイーンズ。はオナーの美さ。女王様たちの中の女王様です。オナーとクルーはナイトと呼ばれています。沖調、ハワイにも素敵なヨットを所有。メンバーは家族同様に長い付き合いの友人たち。重いヨットの為いつもヒリですが今年はずいぶと得意で参戦。ヨット歴は42年だが、17年以上レースからは遠ざかっています。	名門横浜ヨット協会の強豪実力艇フィリックス。艇名は黒猫が世界中を旅するマンガのFELIXより。昨年のタモリカップではクラス優勝。しかし最近近は優勝無し、クラス2、3位。なかなか勝たせてくれませんが、この大会は名門関東学院大学探検部出身の市毛艇長。チームのモットーは「楽しく安全に遊ぶ」。今年もYCCヨット教室卒業生と優勝を狙う!!	艇名は青い海で「せいかい」。最近近赤潮が多いので艇名変更か。全員呑み助で酒なしでは動きません。保甲中でも飲食時にはライシヤク専用です。落水するメンバーが後を絶たないからですと湊谷艇長。メンバーは会社の先輩。会社では優しい方々も船上では怒ります。船底掃除をしたので滑りが良くなっているハズ。スタートラインはステーション前センターです。艇名、クイーンオブクイーンズ。はオナーの美さ。女王様たちの中の女王様です。オナーとクルーはナイトと呼ばれています。沖調、ハワイにも素敵なヨットを所有。メンバーは家族同様に長い付き合いの友人たち。重いヨットの為いつもヒリですが今年はずいぶと得意で参戦。ヨット歴は42年だが、17年以上レースからは遠ざかっています。	名門横浜ヨット協会の強豪実力艇フィリックス。艇名は黒猫が世界中を旅するマンガのFELIXより。昨年のタモリカップではクラス優勝。しかし最近近は優勝無し、クラス2、3位。なかなか勝たせてくれませんが、この大会は名門関東学院大学探検部出身の市毛艇長。チームのモットーは「楽しく安全に遊ぶ」。今年もYCCヨット教室卒業生と優勝を狙う!!	名門横浜ヨット協会の強豪実力艇フィリックス。艇名は黒猫が世界中を旅するマンガのFELIXより。昨年のタモリカップではクラス優勝。しかし最近近は優勝無し、クラス2、3位。なかなか勝たせてくれませんが、この大会は名門関東学院大学探検部出身の市毛艇長。チームのモットーは「楽しく安全に遊ぶ」。今年もYCCヨット教室卒業生と優勝を狙う!!	名門横浜ヨット協会の強豪実力艇フィリックス。艇名は黒猫が世界中を旅するマンガのFELIXより。昨年のタモリカップではクラス優勝。しかし最近近は優勝無し、クラス2、3位。なかなか勝たせてくれませんが、この大会は名門関東学院大学探検部出身の市毛艇長。チームのモットーは「楽しく安全に遊ぶ」。今年もYCCヨット教室卒業生と優勝を狙う!!	名門横浜ヨット協会の強豪実力艇フィリックス。艇名は黒猫が世界中を旅するマンガのFELIXより。昨年のタモリカップではクラス優勝。しかし最近近は優勝無し、クラス2、3位。なかなか勝たせてくれませんが、この大会は名門関東学院大学探検部出身の市毛艇長。チームのモットーは「楽しく安全に遊ぶ」。今年もYCCヨット教室卒業生と優勝を狙う!!	名門横浜ヨット協会の強豪実力艇フィリックス。艇名は黒猫が世界中を旅するマンガのFELIXより。昨年のタモリカップではクラス優勝。しかし最近近は優勝無し、クラス2、3位。なかなか勝たせてくれませんが、この大会は名門関東学院大学探検部出身の市毛艇長。チームのモットーは「楽しく安全に遊ぶ」。今年もYCCヨット教室卒業生と優勝を狙う!!	名門横浜ヨット協会の強豪実力艇フィリックス。艇名は黒猫が世界中を旅するマンガのFELIXより。昨年のタモリカップではクラス優勝。しかし最近近は優勝無し、クラス2、3位。なかなか勝たせてくれませんが、この大会は名門関東学院大学探検部出身の市毛艇長。チームのモットーは「楽しく安全に遊ぶ」。今年もYCCヨット教室卒業生と優勝を狙う!!	名門横浜ヨット協会の強豪実力艇フィリックス。艇名は黒猫が世界中を旅するマンガのFELIXより。昨年のタモリカップではクラス優勝。しかし最近近は優勝無し、クラス2、3位。なかなか勝たせてくれませんが、この大会は名門関東学院大学探検部出身の市毛艇長。チームのモットーは「楽しく安全に遊ぶ」。今年もYCCヨット教室卒業生と優勝を狙う!!

レース予想 本誌はこう見る! その参



# 目指せ!大爆笑 ベストパフォーマンス賞! 海上パレードは 朝9:30~



海上パレードはベイサイドマリーナ沖。  
帆船「みらいへ」が目印です。

76	75	74	73	72	71	70	69	68	67
Y-28	Y-23	アーシャンボースプリント35	ZEN24	Y-25II	FIRST31.7	Y-30CRS	Y-33S	SAWAJI 41	HUNTER290
MARINE KIDS	メリーウエザー	八洲	PAL III	Ulka	LEON	NAUSICAA	Christmasholly	POPEYE Jr.	AKATSUKI
艇長 岡崎光夫	艇長 鈴木努	艇長 瀧真一	艇長 飯沼憲二	艇長 片岡裕生	艇長 毛利満秋	艇長 野村秀樹	艇長 青砥健一	艇長 金子正幸	艇長 瀬戸操
YBM	YBM	諸磯	YBM	船橋ポートパーク	YBM	ヴェラシス	鏡子マリーナ	船橋ヨットハーバー	YBM
<p>横浜ベイサイドマリーナからアカツキ。が参戦。普段は伊豆諸島などへクルージングを主体として活動。まさかブルーウォーター派の艇でレースに出るとは思ってもみなかったが、200杯近くが海面を埋め尽くす観衆にびっくり。このレースにかけると仲間若返りは尋常でない。瀬戸艇長「タモリカップ前日に船底を塗装し滑りを良くして優勝を狙う!!」</p> <p>元オーナーのニックネームだったらしい。その2号艇なので「POPEYE Jr.」レースでは風が強いことが多く、覆けて頑丈な方が艇は下位に甘んじている。今大会ではレース中止ぎりぎりの強風を望むが、狭い海域では体力と技術が日本のヨットサイナーの中の5割に入る沢地さんが一緒に乗っています。もちろんPOPEYE Jr.は沢地さんの設計。</p> <p>鏡子マリーナから鏡子連合艇隊のレース集団クリスマスホーリーが参戦だ!!最近マリーナのポイントレースで1位に浮上し目下絶好調!!今回のメンバーはまるで老人クラブのようですと青砥艇長。普段はホビーレースなどを楽しんでいる。チームのモットーは楽しいレーシング、クルージング。クルーが正常に動けるように前日の深泊は禁止して参戦だ!</p> <p>艇名は「風の谷のナウシカではなく、我が艇のために良い風が吹くように」と言う意味です。普段はNPO法人日本視覚障害者セーリング協会のティセーリングや体験セーリングを開催。「海は誰でも楽しめる」をモットーに「来るもの拒まず」で活動しています。今大会のメンバーは買得犬を連れての参戦だ!</p>									

66	65	64	63	62	61	60	59	58	馬番
Y-25MKII	Y-25ML	バウリア 30	Peterson30	Y-26IEX	British Hunter Pilot 27	cebelle325	Y-26EXII	GS31	艇種
LAHAINAI	CATWOMAN	CIMAV	Falcon	EVERI	ZABOON	Suntoryuni-2	ピアシャウム	SAMOA	艇名
艇長 名取慎悟	艇長 高橋勲	艇長 日下部篤	艇長 寺本勝	艇長 足立利男	艇長 野村徹郎	艇長 大辻善章	艇長 三枝努	艇長 大石好幸	艇名
船橋ポートパーク	YBM	ベラシスマリーナ	千葉県富津港	YBM	YBM	大楠漁港	YBM	船橋ヨットハーバー	艇種
<p>艇名はハリソンフォードの乗るミニアムファルコンより。同時に、乗達の年より命名。クラブ創設17年目。パールレース、ミシガン湖横断レース等、レース経験豊富な寺本艇長率いるのが南房総富津港のファルコンだ。漁港保留ですので、全てのメンテナンスは自分達で行います。エンジン交換、船底掃除から、女性クルーの動員まで全て自分達で行います。(笑)</p> <p>艇名の由来は初代CIMAVオーナーの娘の名前。普段はクルージングを中心に活動しています。タモリカップが初レース。スピン展開が出来ることが楽しみであり不安でもあります。艇長もかつて全員Aquamusセーリングカヌーオーナー。アクアミュージアのレガッタ中心に楽しんでいます。中津寺湖で男性山ヨットクラブを復活させています。</p> <p>大海原をしながら早く走るヨットをイメージし命名。出るレースのほとんどがBBBなのが悩み。狙ってもBBBはなかなか取れないのに(笑)。先日エンジン整備をしたのでエンジンは絶対調子!タモリカップのメンバーはあつとつと成長しながら乗船する方々です。チームのモットーは「まずは用語から覚えましょう!」右はスターボート!左はポート!です。</p> <p>艇名ラハйнаはハワイの古語から命名。荒天以外は毎週出航しているのが名門船橋ヨットハーバーのラハйна1。シャパンマニアである艇長がキャビンの酒蔵にシャパンをたくさん貯蔵。今大会のメンバーは船橋ヨットハーバーの船長有志が助っ人として参加。横浜大会に4年連続出場しているが入賞なし。今年こそは入賞を狙います。</p>									

レース予想 本誌はこう見る! その四

「歳を重ねても海では子供の何でも新鮮に映る気持ちを持つ」といふ事「マリンキッズ」保田・三崎・木更津など食歩歩き、若いころはレースばかりで瀬戸のクラブレースで年間優勝したことも。メンバーは海を40年共にする。瀬戸フラスターズ。ちょっと真面目に、いっぱい楽しんで、どこでも、いつでも大騒ぎがモットー。

メリーウエザーとは賑やかな森の美女に登場する3人の妖精の一人。名門青学セーリングのOBチーム。学生時代は関東同好会連盟レースで団体優勝したメンバーだ。昨年はYBMスクラッチレース優勝(三連覇)。昨年は横浜市長杯優勝と好調の波に乗るセーラー集団。ライバルは自分たち。今年こそは優勝を狙います。タモリカップではやりますよ!

PAL IIIは親友。海を共に行く相棒。そして昨年17歳で亡くなった愛犬の名前。今年、母港をYBMに移し若いクルーも増えてきました。YBMでの初レーススクラッチレースで一番大きなトロフィーを頂きました。1つたり2つたりは無いのである意味「ライバル」だと艇長。青木ヨットの名譽のために書いておきますが、運いのは船長が経験不足だからです!

名門諸磯ヨットクラブからチームはつしゅうが参戦だ!!名門工学院大学ヨット部、昭和42・43年卒業生8名で結成。江の島にA艇、B艇、C艇を置き、各地の全日本A艇、B艇、C艇大会に参戦。今大会メンバーはヨット部OB、現役部員、家族友人勢16名。工学院大学ヨット部50年の昭和の青年70オーバーの意地で頑強なぞ!

船橋連合艇隊からウルカの参戦だ!ウルカとはサンスクリット語で流星。レースでは通常艇を軽くしようと荷物を下ろすが、ウルカはレースに向けて酒を積むという噂あり。「いつも酒があるのでウルカ亭と書かれています」モットーはグーストを拒まず。37年めに突入したエンジンは絶対調子!

ピアシャウムとはドイツ語でピールの泡。仲間一人が付けたのですが本場にドイツ語のか未確認です。モットーは楽しく、安全に。ヨットに乗り出して30年。優勝なし。たまには優勝したいです。モットーY26すべてがライバル。結果は二の次で楽しんでいきます。最下位にならなければOK。ピールの泡のように消えてくならないように頑張ります。

普段はビール片手に、ノンビリ近場でセーリング、時々ロングで中距離程度。ほとんどレースには参加せず、もっぱら「ベテラン宴会艇」として活躍?しています!今大会のメンバーも皆呑兵衛だと大辻艇長。モットーは「優勝より楽しく参加を!!」艇名は前オーナーからそのまま、今年「Arietta」(アリエッタ)に変更する予定です。

艇名の由来はサフィンとかかる波しぶきから。そのせいかスプレーをよく浴びます。カンベキなブルーウォーター派、シングルハンドでふらりと出るのも大好き。夏の夕暮れ、何もしない時間、潮風に吹かれてフカフカであればそれだけで幸せだと野村艇長。ヨット歴は約40年。なぜかB級シャッシーを持っている。艇は限定委員会仕様です。

足立艇長はJSAF外洋東京海の会長。神戸横濱レースやトウキョウスカップの運営委員をはじめタモリカップ横浜大会の安全委員長。愛艇はクリスマスタイプの前日が進水式。従ってイブマイナスでイブフン。Y-26IIはワンドサインで日頃からエキサイト!メンバーは81歳の艇長を中心に6名の船員集団。常に若さを追求しながらやっています!

外洋レースの草分け的レーサーである父親の影響で生まれた時からヨットの上でいた大石艇長。誰もがビビる油量の最強遠征名門レーサーがチームサモアだ。艇名サモア、由来は先代も知らないうちに。艇をリフトアップしヨットハーバーでも行けるようになったとか。生活の一部となっているヨットライフのよいよ3代目に入。



# 日本最大規模の キング・オブ・サルサ

# 表彰式大BBQ大会 オルケスタ・デ・ラ・ルス参戦!

海上パレードはベイサイドマリーナ沖。帆船「みらいへ」が目印です。

95	94	93	92	91	90	89	88	87	86
クリッパー 26	オーグレット 26	ELAN31	J122	Y-30CRS	FIRST40	ハンター 33	ベネトウ 50	テハラ-36CWS	ソレイユ・ルボン
流風	Blackbird	阿久里 6	Gaspard 3	アルカディア2	LIBERTY 7	Tessa 2	Maple	パッカニア	Hippocrates IV
艇長 鈴木 武史	艇長 古田 雄士	艇長 鈴木 一行	艇長 市川 巖	艇長 関野 博之	艇長 星野 博正	艇長 高柳 一光	艇長 高松 孝吉	艇長 三橋 恭	艇長 原 健志
船橋ボートパーク	船橋ヨットハーバー	船橋ヨットハーバー	伊豆サウスマリーナ	三浦マリン	江ノ島	横浜ベイマリーナ	YBM	船橋ヨットハーバー	船橋ヨットハーバー
<p>名門横浜市民ヨットハーバーから、ヒポクラテス4。が初参戦!! 艇名からが医療関係者かと 思われることが多いですが、全く関係ありません。期待しないでください。何もできま せん(笑)と艇長。普段は月に1回のクルージングと年数回のロングクルージングで酒と 肴を楽しんでいる。モットーは安全に楽しく飲みましょー!!</p> <p>艇名はカリブ海の気高き海賊パッカニアより。その語源は、肉を焼く。船内では肉を焼く 謎の儀式を不定期で開催しているらしい。普段の活動の中心はロングクルージング、昨年 は八丈島、今年は沖縄、来年は小笠原へ行く予定です。クルージング2昧です(三橋艇長)</p> <p>モットーは家庭優先でいつも楽しく! メンバーはいつもの仲間たち!!</p> <p>横浜ベイサイドヨットクラブ前会長高松艇長率いるメイプル。昨年は会場のクラス優勝。レース にパティとメンバー全員が満喫しました。現在の船にのってからは乗船中、落水者が出るわ、 船は沈みかけるわ、けが人は出るわと短期間のうちに多くの経験を味わいました。みんな がある意味成長したと思えます(笑)</p> <p>艇名はシロトウの戯曲「テッサ」から。叔父が漁師で物心ついたときには船で遊んでいま した。普段はクルージングオンリーでレースのしるもありません。タモリカップだけは 誰でもどの船でも参加できる年に1度のタモリカップ、クルー一同目を長く待っていま す(高柳艇長)。モットーはファミリー、ファミリー、且つマリカシーを持って!!</p> <p>名門江ノ島ヨットハーバーから強豪リパティが初参戦。ヨット歴40年以上の強者(笑) 捕い ですが、今はただの酔っぱらいのおじさん(笑)。パールレースクラス優勝、アリソンレース、 久米島レース、座間味レース参加などオフショアレースから相模湾のインショアレースまで こなす実力派レーサー集団。何事もチームワークを第一!!</p> <p>名門伊豆サウスマリーナより剛腕実力者のガスパールズが参戦!! 艇名は東方3賢 人の一人で市川艇長の娘さんが命名。普段はパールレースなど島巡りレースを中心に活動。 先日の小笠原レースを無事完走し船は絶対調だが、このレースで年配クルーが人生最後の パティを使い切ったのか、引退宣言が相次ぎチーム存続の危機か?</p> <p>今年がチーム発足60周年目。愛艇も6世目を数える伝統ある名門チームがアクリだ。この 10年はJSAF本部の多くの委員会活動にヨットの普及に多大な貢献してきた鈴木艇長。 「現在のヨット界はJSAF加盟団体の各委員会の献身的なボランティア活動で支えられて います。是非ご理解をお願いします。」最近2代目の成長を楽しみに育成活動中だ。</p> <p>名門油壺ヨットクラブからブラックハートが参戦!! 艇名はムクドリモトキから。小型だ が意外と凶暴で大型の船にもケンカを売りにいく船。まさにツチのイメジそのものだと 古田艇長。昨年のタモリカップではクラス優勝。クラブレース年間優勝など常勝チームだ。 「ヨット界の高齢化が問題となっていますが、我が船にはプロの介護士がいるから大丈夫!!」</p> <p>船橋連合艦隊から木造船力力が参戦!! 艇名は娘が生まれたら付けようと考えていた名前を 流用。今でも娘に「ルカの方が良かった」と言われています(鈴木艇長)。古い木造船なので、 普段はレースよりもメンテナンスと修理に追われているらしい。今大会はJ/24でレース活動 していた仲間の同窓会。走りでの勝負は難しいが、スタートはハッチリ決める!!</p>									

85	84	83	82	81	80	79	78	77	馬番
OKAZAKI 32	FIRST40.7	サンシャイン24	Y-MS24	Hanse 345	Y-23EX	Oceanis34	ハンター 28	FIRST300Spirit	艇種
AZZURRI	Deux	LIBERTY	TERRA	AIZY DREAMIN	ハッチ	Egg V	サリユー2世	レナ	艇名
艇長 北見 周	艇長 五十住 実	艇長 佐山 保	艇長 関根 和彦	艇長 座間 一郎	艇長 蜂須 康博	艇長 小高 邦夫	艇長 太田 伸一	艇長 加藤 英一	
YBM	浦安マリーナ	YBM	YBM	YBM	浦安マリーナ	YBM	YBM	浦安マリーナ	艇舎
<p>「娘が大きくなって思い通りにならないので、せめて船には娘の名前をつけ相手をしてもら っています。」普段はTBCレース、TYCレースに参加。昨年の後半から、浦安マリーナ のベテランが手伝ってくれるようになり、今年は見違えるようじいしの船長のヘルムさ えもう少しうまくなれば、クラス優勝も狙える位置に来たと自信しています。</p> <p>フネに集う人はみんな仲間。SALUTE! スペイン語の乾杯の掛け声から命名。普段は 毎週のように東京湾のどこかに出かけています。今回のメンバーはレース歴2名、残り はパティ1班という鉄壁の布陣。「1年ぶりのレースです」と鼻息を荒くしている太田艇長。 でも結果は2の次、タック・シャイフでミスをしないうように全員でタモリカップを楽しませよ!</p> <p>六本木Eggstearという伝説の店から始まったチーム。「クルージング艇なのにクル ーの大半が10~15ノット攻めない」と走りません。今大会は、リコールなしのスタート。 他艇に迷惑をかけるないセーリング。DNFなしの完走、これらを目標に掲げるぞー!!</p> <p>かつては沖縄レース、小笠原レース、ハワイバナムカップと戦歴を重ねてきた蜂須艇長。 今大会は山好きな息子と40年乗のヨット仲間と共に参戦。艇名は名字の蜂から。愛艇の調 子は絶対調! ライバルは全てのY-23。気持ちだけはどの艇にも負けません。タモリカップ 奪取をめざし、安全第一でがんばります!!</p> <p>AIZYは家族のイニシャル。「私たちの夢」とアイジトリミンが初参戦。ヨット歴 はマリニビア沿岸からスタートし36年、20代の頃は2度クアムレースに出場するなどハリ バリのオーシャンレーサーの座間艇長。最近はいニシャルAの10歳の娘も立派なヘルムス ウーマンにクアムレースからの信頼できるホースンと共にタモリカップへ挑戦だ!!</p> <p>老後の楽しみに始めて未だ8年程度、上達する向上心もないためいつまで経っても素人 ですと関根艇長。仲間と乗るときは安全に楽しく、少しでもコンディションが悪いと直ぐに 出航を諦めてひたすら飲む。別名「板性なし」と言われています。今回のメンバーは全員素人。 前回のタモリカップはDNSでしたので今年こそはスタートラインを切る事が目標です。</p> <p>ジョルジュ・ムスタキという歌手の歌にリベルティと出ていて印象的だったことからリパ ティと命名。ユージンの「海を見ていた午後」にあこがれて、こんな世界に入りたいました。 海は若いうちだけと想っていました。年をとってもやはり海はいいですね。と佐山艇長。 今回のメンバーは友人と妻。事故なく無事に完走を目指します。</p> <p>名門浦安マリーナが誇る2014年度タモリカップ総合優勝艇がレイシアだった!! 浦安 連合艦隊の剛腕実力艇だ。最近はおフショアレースにも積極的に参加しパールレースでは 2位!! レースに出るのは優勝して美味しい酒を呑むためです!! と五十住艇長。昨年は残念 ながら、表彰式でシャパンを戴けませんでした。今年こそはあの味をまたせよ!!</p> <p>アスリートはサッカーイタリ代表の愛称。年に一度大村湾。年に数回レースに参加。今 大会のメンバーは大学時代の先輩、友人たち。メンバーは二人増えましたが、平均年 齢も上がりましたと北見艇長。モットーは早く帰って呑みましょー!! (笑)。今年も工 アコンの調子は良いよってちよっだけ集中して頑張ります!!</p>									

レース予想 本誌はこう見る! その伍



# クラス優勝トロフィーあり 栄冠はどのチームに! 総合優勝チームは シャンパンファイトだ!



運営スタッフもあなたと同じセーラーたち。  
みんなでやろう!パーティ後の片付け!

114	113	112	111	110	109	108	107	106	105
Y-26IIS	ツボイIMS950	oceanis320	Y-25ML	FIRST310	GS38	bavaria 35	Oceanis41.1	オーグレット26	Salona34
<b>HAPPY</b> 艇長 加藤均	<b>aeolus</b> 艇長 山本高靖	<b>vicke</b> 艇長 佐俣和男	<b>RM OUGLIN</b> 艇長 小岩政浩	<b>B K I T E</b> 艇長 平賀博	<b>S T A R D U S T</b> 艇長 矢口孝広	<b>b a k e h o s i i i</b> 艇長 田代和典	<b>R U I F A N</b> 艇長 都茂樹	<b>A P S A R A S</b> 艇長 相馬明人	<b>n a o n a o</b> <b>c a r r e r a s</b> 艇長 福原明彦
YBM	横浜ヨットハーバー	深瀬ポートパーク	YBM	YBM	横浜ヨットハーバー	ヴェラシス	YBM	小瀬代ヨットクラブ	流安マリーナ
<p>名門浦安マリーナでレディシアードと並ぶ強豪艇がナオナオカレラス。タモリカップでは2年連続イグアナクラス優勝。スバルザカップも2年連続総合優勝と東京海の常勝軍団だ。メンバーは元ヨット部十元自動車部(本当は暴走族)+普通の主婦の集合体。海上バレーの準備も万全。目指すはレース艇もカモッちゃん日本一強いクルージング艇だ!</p> <p>艇名はインド神話の水の妖精。男心を引き寄せるエッチな水の化身らしい。おかげで女性が多く付かないのが目下の悩み。東京湾オープンレガッタは3位。モットーは「磨き抜かれた野生の勘で、ハイテク艇をこなすため」。「スタートは本部艇寄り写真に写る」。「コースを読み間違わないこと」。「酒も飲まないこと」が秘訣だ!</p> <p>「最近ちょっとだけ遅いんです」と「ヤリと笑うのは矢口艇長。夜間航行が大好きなことからスタート。レースはもっぱら島周回レースのみ。三角レースは船の上でワイワイ騒ぎながらいける。その点、島周回レースはゆったりの楽しみ。夢は南の島へ船をもつて行ってのセーリング。今年もチームワーク抜群の遠征パワーが炸裂するのさ。</p> <p>「フリーカイトとはB級の風。風に吹かれてふらふらして事です」高校・大学の同級生らでチームを結成。40年前はスキー仲間。とういうわけが気づいたヨットに乗ったという。YBMが出来た最初のメンバー。チームのモットーは「完全第一のノンビリ精神」船底に「コケ、貝が付きまくるので動きが遅くタックもノンビリです」!!</p> <p>六本木のネオンを見ながら付いた艇名がムラサキシユ。大学時代のスキー部メンバーが中心のチーム。かつては東京湾、相模湾のレースで上位常連艇。普段は艇集合でたまにセーリングにのっています。たまに刺激を求めてレースに出ていますと小瀬艇長。タモリカップのメンバーは最近の船酔いのベストメンバーです。</p> <p>名門深瀬ポートパークよりビッケがタモリカップ初参戦!!艇名は昔のアニメの主人公のニックネームに似ている感じがして命名。ヨットを始めたばかりなので、楽しくて毎週欠かさず海に出ています。平日休みの中で仲間が増えないのが悩み。今大会のメンバーは夫婦とマリーナでワインを飲むのが好きな二人。さらに楽しい仲間を見つけていきたい。</p> <p>タモリカップ横浜大会レディンク委員長、エオラスの山本艇長。トウキョウスカップではIRCクラス優勝。チームのモットーは「あまり遠いフネでは無いけれど、可能な限りポテンシャルを引き出す」。「目下200艇近いタモリカップエントリー艇のクラス分けて大忙し。タモリカップの参加資格は、グレームを書かない人。ですので是非皆様の協力を!」</p> <p>強豪ひしめくY26IIクラスにハッピーが初参戦!!普段は東京湾クルージングと練習後の豪華ランチを楽しむに活動しているらしい。艇名はみんなが楽しく幸せになれるように。今回はそこそこ美麗な、そこそこ紳士の面々。レースのスタートはいつでもトップ!!そのアドバンテージをフィニッシュまで守り切れるかがカギだ!!</p>									

104	103	102	101	100	99	98	97	96	馬番
Moody 346	Y-25 MLEXII	Y-25ML	Y-33S	デヘラー 38	YAMAHA31S	Catalina42	ババリア50	X-312	艇種
<b>モーニングトワイライト</b> 艇長 亀山勝昭	<b>AURA</b> 艇長 加藤伸二郎	<b>Diosa</b> 艇長 加藤克	<b>翻車魚レッド</b> 艇長 星栄一	<b>Forte</b> 艇長 井上貴支	<b>GIBSONM</b> 艇長 中嶋卓哉	<b>Catalina42</b> 艇長 吉村智彦	<b>XIV II 初鳥</b> 艇長 野口貴博	<b>未火</b> 艇長 清水正一	艇名
横浜ヨットハーバー	深瀬ポートパーク	YBM	横浜ヨット協会	夢の島マリーナ	ヴェラシス	夢の島マリーナ	横浜フィッシャリーナ	小瀬代ヨットクラブ	艇会
<p>「もっけき集団なのでメーカー名を艇名にしちゃいました」と吉村艇長。現在クルーは、上は70歳から下は大学生まで。レースはタモリカップとスバルザカップのみ。「普段は随気のにびり海上を漂っていますがレースとなればピリッと戦艦モードに。実は負けず嫌いなヨットマン達です」タモリカップで大勝負に出るか。</p> <p>かつては黒船ヨット倶楽部年輪総合優勝経験もあるギブソンシックス。クルー不足でスピンをあげるのも大変らしい。最近はいい歳をした大人が「昔は、やんちゃだった」という感じで、「昔は速かった」と言いつつ合っています。ノットラブルでスタートできたら起死回生を狙って購入したシエネカーが威力を発揮するハズ!!</p> <p>「昨年進水したばかりのカーボンマストの最新艇。今年の伊東レースは堂々クラス優勝。名門夢の島マリーナの剛腕実力艇。自慢は強力な冷凍庫搭載。「帆走中においてカリガリ君が食べれます」と体育会スキー部出身の井上艇長。フォルテとは奥様が主宰するピアノ教室の名前。チーム結成25年。「今大会の秘訣は女子クルーを前面に出して走ることだ!」</p> <p>沼津大会から常連のバカだ東海の踊りでも有名な東海大学海洋学部(ヨット部)OBがマンボフレッドだ。体育会系という伝統の中で興彩を放つゆかかない仲間達が、全国から集結。「目指すはワッチャー賞ただひとつ。今年も見せませうバカだ東海!!」ワッチャーがマジで迷惑がっている(笑)一般人は近づかないほうがいい(事務局より)</p> <p>タモリカップにエントリーしたく昨年愛艇を購入し初参戦。その後仕事が忙しく1度しか乗っていません。デフォルトはスペイン語で女神。船がマイレディなので世界中の女性に敬意を払う気持ちで命名。10年前まで他艇のクルーとして相模湾のレースで活躍していた加藤艇長。「船に早く慣れることが先決だ」</p> <p>アウラとはそよ風の女神。20歳の頃ティンギーの運搬を頼まれたのがヨットとの出会い。初めてティンギーに乗って39年。初鳥ダブルハンド、スバルザカップなど種々のレース参戦。今大会メンバーはボランティア活動で知り合った仲間たち。モットーは「ヨットを楽しくしよう!」。「ライバルは同じ船種連合艇隊、そして激戦区の25M L 同艇隊だ。」</p> <p>名門横浜市民ヨットハーバーよりモーニングトワイライトが初参戦。艇名は故土井悦氏が命名。亀山オーナーはヨット歴50年を超えるベテランで島羽ハルルレースに出艇し、第1回相模湾シングルハンドレースでも好成績を収めました。メンバーの予定が合わず、今年ハーパー主催のレースもこれまで不参加。今年タモリカップが皮切です。</p>									

レース予想 本誌はこう見る! その陸



# 前後左右に注意! レースの極意は譲り合いだ!

## 速ければエライわけ じゃないのがタモリカップだ!

タモリカップの主旨を正しく理解していますか?  
いつも笑顔のレースをお忘れなく!

133	132	131	130	129	128	127	126	125	124
OCEANIS 311	N/M35	Y-33S	Y-30SN	FIRST300 Spirit	アルパトロッサーパイロット24	ハンター-29.5	ヨコヤマ 31N	FIRST31.7	ソレユ・ルボン
Clipper 艇長 関口 健志	Eagle Ray 艇長 永草 慶一	EVERRYTHHINN GG 艇長 石井 力	アマテラス 艇長 岩波 将輝	En Familie 艇長 河野 文彰	はちどり 艇長 近藤 秀夫	Salfin 艇長 森章 一	SONIC 艇長 松永 忠吉	Leia 艇長 小森谷 一雄	PLANET 艇長 渡邊 範夫
YBM	浦安マリナー	YBM	横浜ヨット協会	YBM	YBM	YBM	YBM	YBM	油壺東京マリナー

名門油壺東京マリナーの船「PLANET」。一昨年はタモリカップではクラス優勝、昨年はクラス3位と絶好調のプランネット。「レースは風と水のみではなく笑顔も重要なファクターだ」と渡邊艇長。今回のメンバーはみんなDS-1。最近プロバシヤフトを交換したので機走は早くなったかも。タモリカップでは機走必死のバトルとワインの本数では絶対に負けられない!!

ヨットのレイアウトと、パワーボートのルークで活動中。「映画スターウォーズの主人公である兄です。レイアがピンチになればルークが助けに来る、そんな兄妹船でありたいです」船内では水鉄砲を持っての子供祭り、時々ヒキヒキ祭りを開催しているらしい。「フォースの力でレースを勝ち進むぞ!!」

艇名は「スーパーソニック(音速)をイメージして、しかし音速まで出ないのでスーパーを消してSONICに」。タモリカップ初参戦のソニック。秘策は新調した、大きいジエネカーで、ぶつかり大作戦。ヨット歴は36年。古いタイプのレース艇は最近あまり見ないので、たまにカッコイイデスネと書かれますと松永艇長。

タモリカップ初参戦のセルフィン。普段横浜ではクルージング、湘南ではレースに参加しています。今回のメンバーは湘南でレースに参加している仲間たち。船齢は23歳になりました。今までは同級生の機走でしたが最近は一歩引いて仲間も参加してくれて少くも真面目な船に。6月の湘南レースではNクラスで5位に入りました!!

はちどりの様にキビキビ走って欲しいことから命名。娘は名門北里大学ヨット部。親を乗せるイベントに参加した際「これだ!」と確信。53歳から若洲ヨット部で練習してスタートを積んだ近藤艇長。今大会はシャインワゴンタイマーの仲間と優勝を争う。「雨や悪天候にはいつでも強いが微風には繊細に弱い。モーターはリールをおいしく始める機走を心がける!!」

3年前、購入時に一目惚れした愛艇を手に入れたレースに本格参戦。昨年のタモリカップでは堂々のクラス優勝を果たし絶好調のアンファミーユ。艇名であるアンファミーユとはフランス語で家族の一員。「クルーはクラブばかり。個性の強い相模部員が集まりました。しかし風が吹けば速いはず!」と河野艇長。学生時代からの友人たちとタモリカップへの参戦に挑む!!

メンバー全員が祭りを楽しむ準備万全。父から受け継いだ愛艇は、日本民族の総氏神である天照大神に敬意を表し命名。タモリカップの目標は? 「パーティーは家族華仕! レースは付かず離れず、いいとも精神で事故なく完走すること。祭りは全員で盛り上げる! タモリカップがヨットの知名度アップと普及につなげて欲しい。タモリさん毎年ありがとう!!」

名門レーサーチームエプエプの参戦だ。「レース一本。クルージングなどはしない!」かつてのスコパドレーがスラリと並ぶ姿は迫力満点。艇名は「なんでもかんでも!」という愛称をカタカタ言うな! 今大会メンバーは「近くの文字は見えないが、遠くのマークとキレイなお姉ちゃんはずいぶん見つけるオッサン軍団だ!」文句あるか! いいえ。恐れ入りました。

タモリカップ初参戦のイーグルレイ。空の王者である翼のようなレイから命名。今を去ること30数年前に解散したヨットの共同オーナー達が、昨年末に新たに艇を入手し今年からヨットライフを再開。30数年ぶりに出た今年のヨットレースは、長いプランクで失敗続き。最下位、最下位、DNFと続き、スバルザカップでようやく中位でゴール。

横浜ベイサイドマリナーから、クリッパーが参戦!! 艇名は青い海に似合うように、クリッパー」と命名。「艇が古いのでメンテナンスを兼ねたのでやっています」と関口艇長。今回のメンバーは「SPA卒業生仲間」。船が進まないとき、海を漕ぎ進む。昔、古くは昔者集舞集舞、チームのモーターは「いたわり、漕ぎ」。タモリカップは漕ぎを楽しむです!!

123	122	121	120	119	118	117	116	115	馬番
リベッチオ	リベッチオ	Y-23S	J34-C	Y-26S	NORA21	コメット33	ODA-45	Y-26BS	艇種
ホワイトパレリーナ 艇長 池田 ゆか	ANDI Jr. 艇長 野口 哲雄	Ocean Heaven 艇長 松本 宜之	TACHON 艇長 芳賀 治一	TWILIGHT 艇長 古川 芳幸	HACHI 艇長 中岡 猛志	LADY JANE 艇長 金田 康伸	kayseven 艇長 栗林 定友	ワイニーロクニ 艇長 高安 博人	艇名
富田フィッシャリーナ	YBM	YBM	油壺東京マリナー	YBM	伊東港	YBM	シーボニア	YBM	艇会

「タモリさんがヨット好きで本気によかった」と語るワイニーロクニの高安艇長。何度も乗り廻りやっとなぎ通ったという現在の愛艇。それだけに愛艇の名は、なんのヒネリもなくヤマハの艇名をそのままつけてしまったとのこと。タモリカップ海上パレードに備え、エンジンやサイズアップ!!

艇名は「ついでにのメリシエンをもじってレディーシエン」。意味は女性歓迎の男の子のイメージらしい。チーム結成20年以上、YBYC月例クラブレースの常連艇だ。現在の愛艇は5艇目。自慢は抜群のチームワーク。「はい。いつも2時間走って6時間飲む、ごまでも飲める頼りになるメンバーです(笑)」

伊東港から、ハチが初参戦!! 艇名は八犬伝ゆかりの館山生まれなので命名。普段はのんびりクルージングをしています。「先日伊東から式根島に行く予定が吹かれて引き返し普通なら1時間程度で着く初島に12時間かけてたどり着きました。中岡艇長。ヨット歴は30年。しばらくレースに出てないのでリールは自備?」

今年でチーム結成34年。YBMに来る前は油壺東京マリナーで25年活動。高校時代からの仲間を中心に結成されたのが古川艇長率いるトワイライトだ。「普段は草レース、クルージング、フィッシング、メインテナンスです。チームのモーターはBクラスで上位入賞。手ぶらでは帰れません。船底もヒカヒカです。ノーマスでいく。気持ちにはマックスです!!」

艇名の由来は超高速粒子「tachyon」から命名。普段は釣りを楽しむバリバリのエンジョイ系。モーターはメジマクロ狙い? 過去には鳥羽パールレース優勝2回、最近の優勝は2011年の釜山湘南間で勝つアスランレース。バリバリのレーサーになぜかクルージングポイントが勝つという奇跡を起こしたと芳賀艇長。

海を自由に遊ぶ。大使のようになって命名。活動は月例レース参加&月1回の帆走練習&年3回の相模湾合宿。「セーリング後の酒と料理もマストアイテムです。古く小さい船ゆえに部品の買い替えとメンテの繰り返し。はつきり言って勢いと個性だけ(笑)。昨年に続きオーナーは海外出張で不在記録更新中。7月の第9回スバルザカップでは空タクラス3位!!

普段レース参戦する艇はアンディアーモ軍。今回はクルージング艇のアンディシニアで参戦だ。言わずと知れた名門油壺ヨットハーバーの戦闘軍団。今年是小笠原レース総合優勝にパールレース総合2位と絶好調。ただしシニアでは一度も勝ったことが無いと野口艇長。フォールディングベラに変更し小笠原レース優勝メンバーと共にクラス優勝を目指す!!

みうら宮川フィッシャリーナからタモリカップ初参戦。艇名のホワイトパレリーナは池田オーナー(女性)の長年の夢だそう。今大会のメンバーは愉快な仲間たちです。チームのモーターは「頑強ならぬ、あきらめない」。得意技は海に落とされた物のサルベージ(アンカー引き)。スタート、ゴールのバトルに巻き込まれないようにそっとレースに参加します。

レース予想 本誌はこう見る! その七



# 大会モットーは 目指せ!顧客満足度100% 森田名誉会長宣言 若者と女子にヨットを!



タモリカップの参加資格を覚えてますか?  
「愉快な人。クレームを言わない人。」

152	151	150	149	148	147	146	145	144	143
BAVARIA 32	N/M39F	デヘラー 32	FIRST260	Dufour Glossa 402	oceanis400	FIRST27.7	Raptor26	Y-26IIEX	FIRST34.7
翔竜	馬耳東風4	eureka	Delfino	Wahine	みなみ	Tropikoh II	Huckleberry	ARCADIA	VIRGO Jr
艇長 町井康二	艇長 延岡真悟	艇長 南山宏之	艇長 牛山美和	艇長 VOCESAI MASON	艇長 阿部薫	艇長 松木伸男	艇長 石塚飛雄	艇長 野口清隆	艇長 栗原真
夢の島マリーナ	深浦ポートパーク	YBM	YBM	夢の島マリーナ	YBM	ヴェラシス	YBM	YBM	浦安マリーナ

142	141	140	139	138	137	136	135	134	馬番
OKAZAKI60	Y-29	SARONA34	Y-31S	アラビヤビームズ コンテスト43	DUFOUR 350GL	Y-9.5M IMS	J24	MURI41	艇種
翔鷗	遙	ワイルドローバー	Lionheart	ANNETTE 5	DIDI	SPARROW	アイランドクルーズ10号	FOX X	艇名
艇長 翔鷗ヨットクラブ	艇長 蔵品光隆	艇長 赤川信男	艇長 山本章太	艇長 森久人	艇長 梶並伸博	艇長 鎌田智	艇長 堀善興	艇長 堀善太郎	艇名
ヴェラシス	艇クルージングクラブ	YBM	深浦ポートパーク	安良里	YBM	浦安マリーナ	艇クルージングクラブ	艇クルージングクラブ	艇会

レース予想 本誌はこう見る! その八

「いまだにレース派なのでメンバーが集まらず苦労しています。また東京港の一番奥の浦安なのでメンバー不足のためクルージングにも出かけられません」と悔みは尽きないビルゴジュニアの栗原艇長。名門金沢大学ヨット部のOBチーム。「チームの合言葉は今年こそ乗る機会を増やしましょう。今年もタモリさんの笑顔を楽しみに頑張ります。」

アルカディアは古代ギリシャの理想郷から、Y.C.Cの夏の風物詩保田レースに3連勝した事もあったタモリヨットには初参戦。とても楽しみだが参加艇の多さに度肝を抜かれている。ヨット歴は約20年、1艇目の時から気になっていたY26IIEXをやっと手に入れようやく10年。この船でのレース結果は残せていない。そろそろ結果が欲しいところだ!!

2015年タモリヨットクラブ2位を繰り上げYBMオープンでも優勝。クルーが悪いのか艇が悪いのか?と石塚艇長。「冒険心と機知に富んだハックルベリー・フィン。少年のような逞しい夢を忘れず」と命名。普段はYBMのB6ボツツン(6丁目)で自給自足で料理とお酒を持ち寄り仲間ワイワイ。

全日本実業団470級優勝者、全日本セーラー、ワールドセーラーなどスコップ扱いの東京工業大学ヨット部OBチームがトロピコットだ。トロピコとはスペイン語で亜熱帯、または回帰線。太陽直下で共に胸を磨きあつた想い出に回帰するということだ。チームのモットーは「レースは楽しんでこそ意義がある」タモリヨットを大いに楽しみたい!!

みなみかぜヨットクラブが発足して20数年。「夢は永遠に。もつと南へ!」というわけでみなみです。レースはタモリヨット一本。なんとコックピットにはビルサーバーが付いているという。それも今年から20丁。これを見た人にヨットの七不思議といわれています。(笑)今年もいつもの楽しい仲間たちと参戦。「今年のみなみは何かが変わる!!」

(全部英語)「ワヒネはポリネシアの女神デス。女神に尽くして大切にしたら幸運がもたらされると言われてます。これまでタイ、韓国、香港など世界中でレースを楽しみ、日本海ではロシアの海賊とレースをしたこともありマス。どんな荒波や嵐もこわくなくアリマセン。我々よりも前を航行したり、もつと楽しもうな船は全てライバル艇です!!」

デルフィノとはイタリア語でイルカ。普段はセイリングよりもベイサイドでお買物している方が多いかも?と牛山艇長。今大会メンバーは練習不足の人達ばかり。レース結果は振り返らない。船屋上々のハス、エンジンたぶん良好。クルーは二日酔いがなければ好調。タモリヨットの主旨をよく理解している一艇だ。

エウレカとはギリシャ語で「見つける」の意味。この船で新しい仲間、新しい人生が見つけられますようにという思いを込めて命名。今回のメンバーはISPAのクラスで知り合った仲間。昨年のパールレースやその他のレースに出るも結果は散々。でも毎回レースは最高だと思ってる。チームのモットーはヨットを楽しむ。人生を楽しむだ!!

深浦ポートパークよりレース車両バジトウフー。がタモリヨットに参戦だ!!艇名通りのクルーばかりが集まったから馬車馬車。一人の話を聞けばもつとい人たちの集まりなんです。とねえ」と苦しいの証言艇長。チームのモットーは「とりあえず人の話だけは聞こうぜ!!」タモリヨットへの秘策?スキッパーが右で言ったら右だ。それだけだ!!

名門夢の島マリーナからシヨウリユウが参戦。チームのモットーは「レースに勝ちたくても練習はしない!飲んで飲みまくる。3月、11月はクラブレースに参加、GWと夏休みはクルージング。また2年に1回ぐらいのペースで海外遠征。今回のメンバーは一緒にクラブレースに参戦している混成メンバー。万全の態勢でタモリヨットに勝負を賭ける。

フォックスとは米空軍戦闘機のミサイル発射時の番号。ちょっと過激な艇名だが横浜クルーシングクラブのセルトルレーシング艇。フラインドセーリング横浜大会、横浜港クラブ対抗レース等を開催。今回のメンバーは全員Y.C.Cクラブ員「選手育成高校ヨット部OB。法政大学体育会ヨット部OB学生時代を含め、過去は色々な大会に勝ったもんだ」と艇長。名門横浜クルーシングクラブよりアイランドクルーズ10号。が初参戦!!普段は横浜港内で開催されるフラインドセーリングレースに使用している艇です。最近ではスバルザカップにも出場しています。今大会のメンバーはヨット経験者と初めてヨットに乗るメンバーの混成チームです。「艇の調子は良いですよ。さらに上を目指します」と艇長。

要艇は3代目。初代を手に入れた時、読んでいた本がアレグザンダー・ケントの帆船小説。主人公が初めて艇長になった船の名前から命名。普段は浦安から東京湾を脱して小遠征をしたりしている。スバルザカップでシエラを破壊。タモリヨットでは微風でないことを祈ります。「タモリヨットは大いに盛り上がり、家族サービスが出来ると嬉しいイベントです」

タモリヨット初参戦のDIDI。艇名はDiving Divingから命名。普段は横浜ベイサイドマリーナをベースとして練習中。年に数回、ISPAの海外クルーズ&ランに参加しています。今回のメンバーは主にISPAで知り合った仲間が中心。チームのモットーは「こだわるけれど、がんばらない」パーティはワゴン+ハバリーセットで頑張ります!!

タモリヨット沼津大会から参戦中のアネット5世。艇名は「二艇目のファースト29がフランスのヨットビルダーベネットウ社製日本1号艇で当時の競艇女性社長アネットさんからです。学生時代は体育会ヨット部470級で活躍した艇長。西伊豆の安良里から横浜へ参戦だ。レースはタモリヨット一本。「安良里はいいところです。遊びに来てください」

「腕では負けませんが」と言葉通り名門深浦ポートパークの実力艇だ。本人がチキンハートなのでライオンハートと命名。チームのモットーは常にライオンのような大きな心で!大艇かつ機知。普段暇な日は海上にいますと山本章長。自艇でのレースは久しぶりです。ヨット歴は30年、マージナル艇種クルーズにも行きました。

ほとんどレースに出ないが艇の調子は上々。J.S.A.F山崎名誉会長が名義サンバートでシドニーホバート、イギリスのアドミラルズスカップをはじめ世界各地を転戦した元祖日の丸セーラーの面々。我がチームには紅一点、女子がいます。スキッパーですよ!!今年も昨夜から全開で飲んで、ハイテンションでレースに突入するぞ!!

名門横浜クルーシングクラブから、バルカ。がタモリヨット初参戦。レースに参加する事など考えた事もなかったが、タモリヨットを知って「これは出なくては」と思いエントリーしました。とにかく古い船なので壊さないように事故らないように頑張ります!!モットーは「1にお酒、2にメンテナンス、3、4がなくて、5にクルージング」。

かめめとふは、林賢之輔氏設計1986年進水の国産最大級のヨット。以来30年間、多くの歴史を重ね、いままなお現役で航海を続ける名艇だ。今大会のメンバーは翔鷗ヨット倶楽部メンバー。モットーはドキドキとワクワクが待っている仲間と過ごす至高空間!今年に入ってロゴマーク入りのNEWセイルを新調しクラス優勝を目指します!!



# 陸の上でも素敵な あなたのシーマンシップ ゴミの後片付け みんなでやれば楽しさ倍増



半径5メートルはあなたの領域。  
私は酔っても忘れない「ゴミの後片付け」!

171	170	169	168	167	166	165	164	163	162
IMOCA60	Najad320	Y-22DX	X-312	OCEANIS41	Y-23	Y-26CEX	Y-26IIIS	Y-26IIEX-SH	オカモト 31
<b>Spiritor</b> yukoh IV	<b>AEOLUS II</b>	うすのろ V	<b>if</b>	<b>BB LALANCEA II</b>	<b>Janpor</b>	わたつみ	<b>FOO</b>	<b>ESPOIGE III</b>	風神
艇長 白石康次郎	艇長 森茂	艇長 中村卓洋	艇長 若村閑児	艇長 鴻義久	艇長 小柳茂秀	艇長 山根隆行	艇長 早川千秋	艇長 歌橋正明	艇長 岡本恭一
ヴェラシス	夢の島マリーナ	幕張	YBM	YBM	YBM	YBM	浦安マリーナ	YBM	横浜ヨット協会

161	160	159	158	157	156	155	154	153	馬番
Y-25ML	Y-25ML	HUNTER31	J-70	オセアニス 350	X332	オカザキ 32	Y-25 ML	アリカ	艇種
<b>SuperCat</b>	<b>Takeis II</b>	<b>NOANOA</b>	<b>SPRAY</b>	みずなぎ II	<b>Viridian</b>	<b>Peter Pan</b>	<b>Siesta</b>	<b>S·CREW</b>	艇名
艇長 加藤政之	艇長 田村研	艇長 新橋昇一	艇長 黒川寛	艇長 吉田央	艇長 江口洋	艇長 水谷節生	艇長 前野弘毅	艇長 岡澤宜和	
YBM	YBM	三崎マリン	YBM	夢の島マリーナ	横浜ヨットクラブ	四日市ヨットクラブ	YBM	浦安マリーナ	艇会

## レース予想

本誌はこう見る!

その玖

「なんとなく響きがよくてエスクルー(笑)」昨年優勝を手に入れ、現在は師匠のもとで猛特訓中。レースが盛んな浦安マリーナ期待のエース船だ。昨年のタモリカップでレース初参戦。「初心者の今では乗るにたがひがあるけれど、皆さん、胸を貸してください！」秘策は日々の猛特訓。ライバルは自分との戦い。今大会には師匠も乗り込み特別の成果を期待する。

「昨年が激戦区と言われるY-25MLの同型艇クラスで堂々優勝、昨年は2位と絶好調のチームシエスタ。パナマ真つ盛りの平成2年に10人の仲間と艇を購入し各地のレースで大活躍。しかし正直なところ長く続くとは。今年もクラス優勝を目指します。かつて培った調子が大舞台を前に燃つているわけがないだろう。」「ビルはレースが終わるまで我慢、我慢だ！」

名門夢の島マリーナから、みずなぎがタモリカップ初参戦だ!! ロングクルーシングの際、積み込んだあまりに大量の缶ビールにキャビンスペースが占拠され人間が使えるスペースが減るなど支障が出たために、生ビールサーバーを装備したという異色の艇。愛蔵の調子はまあ良いが、生ビール樽が重宝庫と化している。早く消費しスピードアップを狙おう!!

北米選手権MELIGES20準優勝、TOP OF THE GULF REGATTA優勝、ノルウェーカップ3連覇、YBMオープンヨットレースクラス4連覇、JAPAN MELIGES WEEK優勝、NIPPON CUP MELIGES クラス優勝、などなど数えきれない優勝経験を持つYBMの無敵艦隊がチームスフレイド!! 今大会のメンバーは2組の夫婦!

愛蔵はノアの方舟から。普段の活動は、食う寝る遊ぶ。そして何より飲む。この揺るぎない信条のもと集まった精鋭の面々。最近、業務用のデカいワインクーラーを購入。その結果、女子力が大幅にアップしたらしい。「雨なら、シャワーで快適に寝よう。間違っても真剣にはなりません!!」モットーは、飲み屋の支払いに常に男気ジャンケンで決めることだ!

YBMより、ティクファイブツィーがタモリカップに初参戦!! 艇名はタイプ・ブルーベックの名曲 TAKE FIVE から命名。普段はセイルトレーニングと言う名の気ままな航海とハーバー内での船上宴会。3月に福年の船底塗料剥ぎを行ったので艇は軽くなっているハズ。タモリカップでは滑るハズ!! 新調したスピンボールの威力や如何に!!

YBMからスーパークャットがタモリカップ初参戦!! 連覇、バタリロに出てくる、マリネラの空を飛ぶ、スーパークャット、から命名。今回のメンバーは「体力、精神力、気力3拍子合わせ、すでに怪しい4名。DNFにならないのが第1の目標です」と加藤艇長。7/18年レースと無縁の船ですが、タモリカップだけは別。ライバルは同型M1だ!!

「二昨年は国内最大ビッグレースのタモリカップでクラス優勝、みんなで大盛りでした。」「スピンには僕屋宗達の描く堂々たる風神が。」「神様が庇護してくれているのではと神頼み命名です。」「毎週ヨットを出し、出船時は必ずスピンを掲げるのがモットー。普段はYBCのボランティアでヨットを教えている岡本艇長。ヨット教室の生徒出身と共にカップ専運に挑む。

同じ船名は絶対にならないらしい。なぜならエスボウ・シユという単語はないから。」「フランス語っぽいけど最初のメンバーが間違えたんですよ(笑)」と歌橋艇長。普段は朝早くハーバーに行き、2時間乗って帰るチヨイ乗り派。「何があっても意地でもタモリカップは毎年参戦です!」今年のタモリカップは平均年齢47歳と劇的に若返ったメンバーで参戦だ!!

「風(ふう)です。風のように風と戯れて軽やかに走ります」レースが盛んな名門浦安マリーナから実力艇がタモリカップ参戦。今大会メンバーは20代から60代まで各年代取り揃えています。体が動く人、口が動く人、飲んでる人様々です。「今年はセイルを新調したタモリカップに挑みます。ライバルは全体的にY-26II同型艇」

YBMから、わたつみがタモリカップ初参戦。艇名は海の神「わたつみ」からご加護がえられるよう命名。メンバーの半分ほどが学生です。ヨット航海に慣れ親しみ始めたばかりらしい。普段は月に2、3回ほど、航海技術の向上のため練習をしています。今大会のメンバーは約半数が初心者なので、自然に対する畏怖さを武器に完走して見せます!!

愛蔵の名付け親は息子の直秀くん(9歳)。「当時3歳だった息子に船の名前は何がいいか聞いたところ、ジャンボ、と。意味は私にもわかりません。でもオシャレでしょ?」昨年に引き続き息子直秀くんもレースに参戦。親子の固い絆でカップに挑む。「レースは出たところ勝負! 最年少スキッパーで優勝を狙いたいです。時々昼寝をしちゃうんです(笑)」

船のイメージにぴったりな白いクジラ、パジエーナブランカ、から命名。普段は月に2回程度、のセイリングを楽しんでいます。最近ハリスに出ているらしいが、艇長は学生時代にホビーの日本代表でハワイに行った経験を持つバリバリのレーサーだ!! 今回のメンバーは40年来の仲間と若い助っ人。仲良く入賞を目指す!

レース反省会必ず口にする言葉、ならば、が由来。イフにするか右往左往にするか迷った末に決定。船上での会話は、もっぱら血圧・コレステロール・入れ歯の話。嫁がそんないな対応をするので話が立つ話。これが永遠と20年続いているらしい。愛蔵とお付き合いは30年。「クルーが先か、船が先か? 体は動かさない、最近はお口であやしくして」

幕張からウスノロの参戦だ!! 艇名は師匠の艇からいただきました! 普段は修理9割。クルーシング1割。レース経験はほぼ無いですと中村艇長。30年前には小笠原まで行ってきた生粋のブルーウォーター派。愛蔵の船齢は46歳ですがまだまだ現役!! 昨年のタモリカップではオオトリを務めさせていただきましたので、今年はブルーヒーローを目指します(笑)

名門夢の島マリーナから、イオナス、が参戦だ!! 艇名はギリシャ神話に出てくる風の神様から命名。チームのモットーは快速よりも、快適よりも、快楽よりも、快楽は大会前日、YBMゲストハウスに現れるフローティングバーの美女バーテンダーから風説みのお告げをいただいた事です。ただし、生ビール樽丸ごと分のお費が必要か?!

アジア人として初めて参加した世界一周単独無寄港無補給ヨットレース、Vendée Globe。多田雄幸氏の意思を受け継ぎたいという意味を込めて命名。Vendée Globe、両子ランジに向けて、挑戦者となった白石艇長。タモリカップではどんな帆走りを見せるか?!

「なんとなく響きがよくてエスクルー(笑)」昨年優勝を手に入れ、現在は師匠のもとで猛特訓中。レースが盛んな浦安マリーナ期待のエース船だ。昨年のタモリカップでレース初参戦。「初心者の今では乗るにたがひがあるけれど、皆さん、胸を貸してください！」秘策は日々の猛特訓。ライバルは自分との戦い。今大会には師匠も乗り込み特別の成果を期待する。

「昨年が激戦区と言われるY-25MLの同型艇クラスで堂々優勝、昨年は2位と絶好調のチームシエスタ。パナマ真つ盛りの平成2年に10人の仲間と艇を購入し各地のレースで大活躍。しかし正直なところ長く続くとは。今年もクラス優勝を目指します。かつて培った調子が大舞台を前に燃つているわけがないだろう。」「ビルはレースが終わるまで我慢、我慢だ！」

名門夢の島マリーナから、みずなぎがタモリカップ初参戦だ!! ロングクルーシングの際、積み込んだあまりに大量の缶ビールにキャビンスペースが占拠され人間が使えるスペースが減るなど支障が出たために、生ビールサーバーを装備したという異色の艇。愛蔵の調子はまあ良いが、生ビール樽が重宝庫と化している。早く消費しスピードアップを狙おう!!

北米選手権MELIGES20準優勝、TOP OF THE GULF REGATTA優勝、ノルウェーカップ3連覇、YBMオープンヨットレースクラス4連覇、JAPAN MELIGES WEEK優勝、NIPPON CUP MELIGES クラス優勝、などなど数えきれない優勝経験を持つYBMの無敵艦隊がチームスフレイド!! 今大会のメンバーは2組の夫婦!

愛蔵はノアの方舟から。普段の活動は、食う寝る遊ぶ。そして何より飲む。この揺るぎない信条のもと集まった精鋭の面々。最近、業務用のデカいワインクーラーを購入。その結果、女子力が大幅にアップしたらしい。「雨なら、シャワーで快適に寝よう。間違っても真剣にはなりません!!」モットーは、飲み屋の支払いに常に男気ジャンケンで決めることだ!

YBMより、ティクファイブツィーがタモリカップに初参戦!! 艇名はタイプ・ブルーベックの名曲 TAKE FIVE から命名。普段はセイルトレーニングと言う名の気ままな航海とハーバー内での船上宴会。3月に福年の船底塗料剥ぎを行ったので艇は軽くなっているハズ。タモリカップでは滑るハズ!! 新調したスピンボールの威力や如何に!!

YBMからスーパークャットがタモリカップ初参戦!! 連覇、バタリロに出てくる、マリネラの空を飛ぶ、スーパークャット、から命名。今回のメンバーは「体力、精神力、気力3拍子合わせ、すでに怪しい4名。DNFにならないのが第1の目標です」と加藤艇長。7/18年レースと無縁の船ですが、タモリカップだけは別。ライバルは同型M1だ!!



# 全国の海を愛する仲間たちとの交流の場 レース予想を見てセーラー仲間を増やそう



今年もアンケートにご協力頂き感謝します。  
タモリカップは出会い系ヨットレースです。



185	184	183	182	181
Dufour39	J-109	FARR30 IOD	Corsair F27	n30ft
<b>June Bride IV</b>	<b>FONTAINE</b>	<b>LUCKY LADY VIII</b>	<b>Sea Platypus</b>	<b>アプリーリ</b>
艇長 鈴木 暁	艇長 小泉 和彦	艇長 稲葉 健太	艇長 宮本 玲	艇長 杉原 智樹
油壺	YBM	後藤ヨットハーバー	伊豆サウズマリーナ	YBM
<p>YBMから、アプリーリ、がタモリカップ初参戦!! 艇名はロシア語で4月、「4月4日生まれなので」と杉原艇長。普段はマリナライフは一人でのんびり近場をうろついているらしい。今回のメンバーは大学からの友人。ヨット歴は2年。秘策は先行している艇の真似をしながらい走する事。タモリさん「足を引っ張らないよう頑張ります」</p> <p>名門伊東サウズマリーナから、シープラティパスが初参戦!! 艇名は形が似ている、カモノハシ。から命名。普段は地元元のクラブレースやオープンレースに参加している。今回のクルーは40代前半の自衛隊若手3人衆。この3人を中心に各種レース参戦している。「以前はファーストホームも多々あったが最近是不明です」と宮本艇長。</p> <p>2015年2016年タモリカップ横浜大会総合優勝艇。親父は熱海、息子二人は油壺。親子二代にわたる日本の誇り高きヨットバカである稲葉艇長。見事2連覇を果たしました。長男健太はトランスバック優勝、弟高広はシドニーホバート優勝。チームはこの数年で赤ちゃんが8人。ヨットバカ3代目も成長中。「目指せ三連覇!今年もやります」</p> <p>横浜ベイサイドマリーナから剛腕実力艇、フォンテーヌ。が初参戦!! 艇名は泉のフランス語から命名。普段はレース中心に活動。今年のバルレースは残念ながらリタイアでしたが、2015年はクラス優勝、総合2位の実力艇。フリーの強風が大好物!! 微風なら逃げ出します」と小泉艇長。お酒好きとヘビメタル好きらしい。</p> <p>日本の高齢化の縮図みたいな船と云うくせに、「昨年は年金受給者パワー炸裂の堂々クラス優勝。北大ヨット部OBを中心にチーム結成53年を誇る超名門チームだ。かつては沖縄、湘南、瀬戸内などで大活躍。「何度も入賞したが優勝がない。これでは死にきれん」と鈴木艇長。チームのモットーは「気力体力ある限り海で遊ぶ。そして最後のお墓は相模湾!」</p>				

180	179	178	177	176	175	174	173	172	馬番
Y-30SII	X-35	X-302	J-70	SWING31	CT44	HANSE315	Y-24 フェスタ	Y-28	艇種
<b>サンセール</b>	<b>Three Bond</b>	<b>GOBLIN</b>	<b>Keelboat Club a</b>	<b>IDEAL</b>	<b>SEASTORK II</b>	<b>プリンセスラヴII</b>	<b>selfish cats</b>	<b>kanalooa</b>	艇名
艇長 大河原 正哉	艇長 土田 耕作	艇長 袴田 喜夫	艇長 横浜ベイサイドマリーナ KBC	艇長 林 康一	艇長 小畑 清一郎	艇長 福田 隆造	艇長 河津 栄一	艇長 鈴木 卓	
北-サドマリーナ	葉山マリーナ	YBM	YBM	小網代	佐島マリーナ	YBM	YBM	夢の島マリーナ	艇会
<p>YBMから、ゴブリン。が参戦!! 艇名はイギリスの作家アーサーランサムの小説。ツバメ号とアマゾン号、シリーズに登場するヨットの名前ゴブリンから命名。普段は少し長めのレースを楽しんでおりバルレースにも昨年まで3回連続で出場。今年は第1回観音崎回航レースで優勝するなど絶好調。袴田艇長率いるメンバーでタモリカップ参戦に挑む!!</p> <p>名門葉山マリーナから剛腕実力艇、スリーボンド。がタモリカップ初参戦!! 艇名は創業60周年を迎えた社名、スリーボンドヨット部から命名。普段はHMYCのクラブレースに参加するなどレース中心の活動。メンバーは社員、ヨット未経験者の混合チーム。船底塗装も終わり艇は絶好調!! タモリカップ参戦に向けて進軍だ!!</p> <p>サニサイドマリーナのレンタル艇、サンセール。が初参戦!! タモリカップはレースに参加しないとパーティに出られないと聞き、その為にレンタルしたそう。普段はレンタル艇でクルージングを中心に活動。メンバーは遠征好きのヨットレーサーと足をケガしている婦科医。モットーは無事に帰る!! もう、ケガしていますが...(笑)</p> <p>横浜ベイサイドマリーナが運営するヨットクラブ、キールボートクラブ。から4艇の参戦だ!! 初心者の方が海を好きになってもらえるようなスクール運営を心掛けていているという。モットーは「海と遊び、海に学び、海を愛す」。今回のメンバーは、キールボートクラブ第一期生、ヨット歴は40年〜1年と幅広いチーム。</p> <p>YBMから、ゴブリン。が参戦!! 艇名はイギリスの作家アーサーランサムの小説。ツバメ号とアマゾン号、シリーズに登場するヨットの名前ゴブリンから命名。普段は少し長めのレースを楽しんでおりバルレースにも昨年まで3回連続で出場。今年は第1回観音崎回航レースで優勝するなど絶好調。袴田艇長率いるメンバーでタモリカップ参戦に挑む!!</p> <p>名門葉山マリーナから剛腕実力艇、スリーボンド。がタモリカップ初参戦!! 艇名は創業60周年を迎えた社名、スリーボンドヨット部から命名。普段はHMYCのクラブレースに参加するなどレース中心の活動。メンバーは社員、ヨット未経験者の混合チーム。船底塗装も終わり艇は絶好調!! タモリカップ参戦に向けて進軍だ!!</p> <p>サニサイドマリーナのレンタル艇、サンセール。が初参戦!! タモリカップはレースに参加しないとパーティに出られないと聞き、その為にレンタルしたそう。普段はレンタル艇でクルージングを中心に活動。メンバーは遠征好きのヨットレーサーと足をケガしている婦科医。モットーは無事に帰る!! もう、ケガしていますが...(笑)</p> <p>横浜ベイサイドマリーナが運営するヨットクラブ、キールボートクラブ。から4艇の参戦だ!! 初心者の方が海を好きになってもらえるようなスクール運営を心掛けていているという。モットーは「海と遊び、海に学び、海を愛す」。今回のメンバーは、キールボートクラブ第一期生、ヨット歴は40年〜1年と幅広いチーム。</p> <p>名門佐島マリーナから、シーストリークツィー。がタモリカップ初参戦だ!! オナーが産婦人科医であることから海のゴウノトリ。SEASTORK。と命名。普段は艇で飲んだくれているらしいが、昨年北風の強い日に流されたというスタンディングボードの人を救助したらしい。さすがシーマンである。やる時はやる!!</p> <p>クルー全員首都大学東京(旧東京都立大学)ヨット部出身のチームアイデアル。かつてはミドルボート選手権でクラス3位経験もある実力派重鎮。クルー全員ティンギー経験者だけに複数ポジションをこなしてレキシブルな抜群のチームワークが売り。「前週にレースに参戦し調子を上げてタモリカップに乗り込むぞ!!」</p> <p>横浜ベイサイドマリーナからプリンセスラヴIIがタモリカップ初参戦だ!! 艇名は愛犬の名前から命名したらしい。主な活動は宴会とクルージング。今も式根島からだと福田艇長。チームのモットーはとにかく呑む、呑む、呑む!! 飲まないとは始まらない!! ライバル艇は全出場艇。ヨット歴8年のと素人集団ですが、タモリカップ参戦に挑む!!</p> <p>魅力的な小悪魔女性を艇名で表したというセルフフィッシュキャッツ。メンバーには女性に三下り半を下された仲間もいるらしい。モットーは、やる気・元気・井筒(意味不明)。ライバル艇は同型艇。フェスタは上り強いと言われているが、最近上れるコツがわかってきた。絶対調のコンディショニング(笑)。セルフフィッシュなので、機嫌取りながらの参戦です!!</p> <p>横浜ベイサイドマリーナからプリンセスラヴIIがタモリカップ初参戦だ!! 艇名は愛犬の名前から命名したらしい。主な活動は宴会とクルージング。今も式根島からだと福田艇長。チームのモットーはとにかく呑む、呑む、呑む!! 飲まないとは始まらない!! ライバル艇は全出場艇。ヨット歴8年のと素人集団ですが、タモリカップ参戦に挑む!!</p> <p>名門夢の島マリーナから、カナロア。がタモリカップに初参戦!! 艇名、カナロア。はハワイの神様のお名前から命名。普段は気ままに東京湾をクルージング。今年は3年ぶりにスバルザカップへ出場したがフィニッシュした時にはDNF5分前だったと鈴木艇長。チームのモットーは「良く飲み、良く食べる!」</p>									

レース予想 本誌はこう見る! その拾



**森田スポーツ MORITA SPORTS**  
 タモリカップ特別号  
 2017年9月9日 土曜日  
 タモリカップ事務局  
 電話090-8836-0552  
 編集後記サイト  
 http://www.tamoricup.com/

# タモリカップに参加の皆さん!ありがとうございます! 来年も日本一楽しいヨットレース開催予定!



運営スタッフは全員ボランティアです。  
 あなたの笑顔と一声で元気倍増頑張ります!

表彰式パーティ 18:00~ 場所: 横浜ベイサイドマリーナ内 観水公園 特設会場

旗艦	監視艦③	監視艦①	監視艦②	監視艦③	監視艦④	プレス艦③	プレス艦②	プレス艦④	プレス艦①
みらいへ 艇長 吉川 恒三	SUNRISE 艇長 野口 潤一	Khurug Thep 艇長 金澤 和人	ハレクラニ 艇長 池田 幸寛	洋光丸(漁船) 艇長 齋田 一洋	柴義丸(漁船) 艇長 小山 義一	SCUDERIA 艇長 山口 哲彦	BOND 艇長 三井 正夫	Fairlady 45 艇長 岡光 督修	ノーチラスII 艇長 石原 信明
神戸市	YBMBC	YBMFC	YBMYC	小柴漁港	小柴漁港	YBMBC	YBMFC	YBMBC	YBMBC

ノーチラスとはオウムガイ。「昨年の春に船を替えても快適です。今年もタモリカップに協力できてうれしいです」と、いつもと夫婦でクルージングを満喫している石原艇長。今夏はご夫婦で熱海や富浦へ。週末のマリナー出勤率は皆勤賞。「ボートクラブのボランティアにはいつも積極的に参加をしてくれます」と山本会長。

ベイスайдマリーナボートクラブは「走りの速いフェアレディ45の岡光艇長。マリナーは毎週出動。とにかく海が好き、ボートが好き、そして海をボートで疾走するのが大好き。社会貢献一環である体験乗船等のイベントには率先して参加をしてくれる存在です(山本氏)。今大会ではプレスを乗せ疾走する。

ボンドとは、船は家族一団に遊べる最後の遊具」と、こちらも家族思いの三井艇長。ゴルフは誰が見てもプロの腕前。夏が終われば秋のゴルフコンペ優勝に向け大忙しだ。20年ほど前から仲間4人のコーラスグループCLAPPEERSで活動中。年末は各地のステージを駆けもち、大型イベントのトリ、さらにディナーショーも務める。

ボートクラブ発起人の一人であり、現在クラブの広報担当であるスクーターリアの山口艇長。ボート歴も長くクラブ創世記からのメンバー。とにかくF1が大好き。好きなだけかと思ったら、実は日本で開催されるF1では救急トクターとしても大活躍中。今年はモナコグランプリにも出動。世界を飛び回るトクターだ。

ススキ、カレイ、穴子、イカ類、ハセ、タコをはじめ、東京湾の様々な魚が取れる小柴漁港。特にハセは2位だったと平成14年。1月から5月は穴子、今の時期はサバが特に旨いらしい。全国に小柴の魚のファンは多い。界隈には海だけではなく山もあり八景も。レースの安全航行を担当する。

江戸前の穴子と言えは小柴漁港である。実は森田名産会長は小柴のシャコ、穴子の大ファン。小柴漁港と言えは漁師さんの奥さまたちが運営している「こんぶりや」も有名だ。皆さんも一度小柴漁港に足を運んでみてはいかがでしょう。今大会には洋光丸が参加。セーラーたちが思う存分楽しめるようレースの安全航行を担当する。

YBMヨットクラブ所属。「ヨットクラブといってもボートもいるんです。タモリさん1ボートのタモリカップも開催していただき」と池田艇長。ハレクラニとはハワイ語で、天国にふさわしい家。山本会長曰く「海のイベントには二つ三つでも参加して、くれるのがハレクラニ。みんなが帰りに帰る」。YBMヨットクラブの旗艦「みらいへ」。森田大会名産会長が乗り込むタモリカップのシンボル船だ。全長52m。総トン数300トン。操縦手は吉川氏「みらいへ」二代目船長。東京商船大学出身、かつては外洋レース専門。海運会社を退職し南太平洋を2年近くクルージング。ちなみに森田大会名産会長は「みらいへ」の名譽船長。今年は何がやらすのか。

プレス艦②	プレス艦①	マーク艦③	マーク艦②	マーク艦①	スタートウター	フィニッシュウター	フィニッシュ艦	本部艦	馬番	艇種	
Marine Grand 艇長 伊藤 祐司	BLUE MARLIN VIII 艇長 山本 正彦	ベイルウンドトリップVI 艇長 角野 吉則	吉翔II 艇長 吉崎 啓一	ハマのおさかなこぞうIII 艇長 横田 雅信	ベイスайдIII 艇長 鈴木 大翔	ウレシス 艇長 国見 悦朗	ベイII 艇長 河野 吉紀	ベイスайдフロンティア 艇長 坂本 毅明			艇名
YBMBC	YBMBC	YBM	YBMBC	YBM	YBM	YBM	YBM	YBM			艇名

レース予想 本誌はこう見る! その言葉

ベイスайдマリーナ所有艇。操縦するのは横浜ベイスайдマリーナ支配人の坂本毅明だ。現役時代は全国クラスのスイマーだったらしく、水の上でも水の中でも頼れる存在。先日はみらいへ号で西宮から横浜まで乗船してきたばかりで体力が残っているから心配だが、今年もベイスайдフロンティアでタモリカップのスタートを行います。

フィニッシュ艇を担当するのはYBMベイIIだ。操縦するのは広島県児の河野吉紀艇長だ。今年もカーブの2連戦が目前で昨年引き続きタモリカップの事よりも優勝マジックの方が気になっているかもしれないが、エラーのないYBMの菊池涼介にフィニッシュラインを任せれば安心だ。

レンタルしたお客さんにうれしく思ってもらいたく、うれしいレースで、ウレシス。小粋なタシャレである。操縦する国見艇長は慶応ヨット部出身。その後3年間ニューヨークの大学院へ行き、ロングアイランドでヨットの腕前を磨いた。日本OP協会の理事長を10年間務めた後、現在は神奈川県ユースヨットクラブのコーチである。

YBM期待のルーキーがついにタモリカップデビュー! 東海大ヨット部で小学生の頃からディンギーに乗っていた海とヨットが大好きな鈴木大翔はみんなからタイショウと呼ばれるしまれいる。少しシャイな彼だが、レースとなれば別人となり目を光らせているのでリコールを取られないよう注意した方がいいでしょう。

なんともユニークな名前である。低価格で釣り人に大人気のYBM小型レンタルボートである。操縦するのは神奈川県セーリング連盟の横田艇長。学連出身、レース運営では右に出る者はいないというリースのスペシャリストだ。さらに周囲の仲間からは「電気系統にめっぽう強いのでトラブルの時はいつも助けられてます」との声が。

横浜ボートクラブ創世期から山本会長が頼りにしている右腕が吉崎艇長。クラブの裏と書いても過言ではない存在。「ちょっと真面目で固いけどとにかく頼りになる存在だ」と山本会長。二人をよく知るメンバーは「横濱派の吉崎氏と青森派の山本氏。この関係が実に絶妙で最高のコンビなんです」と。

艇名はベイスайд周辺の海を回遊するという意味から命名。タモリカップで第3マーク艇を担当するのがベイスайдマリーナのレンタル艇ベイルウンドトリップだ。操縦するのは神奈川県セーリング連盟の角野艇長。学連出身、学生時代は各地のレースで大活躍。その名を知らぬ者はいないと書かれたほどのスゴ腕レーサーだ。

YBMのボート88艇が所属するYBMBC。海のイベントには必ずボランティアでかけつける頼もしい船団だ。その船団を率いるのがYBMBC会長である山本艇長。果たどうが何だろが土曜の夜はいつもマリナーで船中泊。50の仕事を引き連ね「一切仕事はしていません!」YBMとして横浜の海を走り回る生粋の海の男だ。

マリナーでは愛犬チワワのマリンちゃんと歩く姿が微笑ましいと評判の伊藤艇長。いつも家族で仲良くマリナーライフを謳歌。普段はクルージングと釣りが半々。伊藤艇長は飲めないものの愛飲は酒類だとの噂が。「海に来るとの飲みに来るとのかわかりません(笑)。ビールとワインは底なしです!」取材陣を乗せて横浜の海を疾走する。